

設置年度 令和 3年度
計画の区分： 研究科の設置

意見伺い

島根大学大学院 人間社会科学研究科 社会創成専攻

【意見伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	企画部	企画広報課
職名・氏名	係長	アオト サホ 青戸 沙帆
電話番号	0852-32-6606	
(夜間)	0852-32-6606	
e-mail	gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp	

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間社会科学研究科

＜社会創成専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	14
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハツトリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)		
理事	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)		
理事	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)		
理事	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事	(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)		
研究科長	(マルハシ ミツヒロ) 丸橋 充拓 (令和3年4月)		
副研究科長	(タナカ ノリオ) 田中 則雄 (令和3年4月)		
副研究科長	(アサダ ケンタロウ) 浅田 健太郎 (令和3年4月)		
副研究科長	(カタオカ ヨシミ) 片岡 佳美 (令和3年4月)		
副研究科長	(イソムラ ミノル) 磯村 実 (令和3年4月)		
副研究科長	(タカハシ サトル) 高橋 悟 (令和3年4月)		
副研究科長	(ツルナガ ヨウコ) 鶴永 陽子 (令和3年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え直し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間社会科学研究科 社会創成専攻 修士 (法学、経済学、人文社会科学、人間科学)	法学関係、経済学関係、文学関係、社会学・社会福祉学関係、保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	2年	15人	年次人	30人		法文学部 人間科学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	15人 一人	(-) [若干名]	1.26倍	一 倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	24 -	(-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	24 -	(-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	19 -	(-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	19 -	(-) [-]			
入学定員超過率 B/A									1.26				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	19 [9]	— [—]		
2年次	/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()		
3年次			/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	
4年次					/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()
計			— [] ()	— [] ()			— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	19 [9]

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	19人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<社会創成専攻>

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
研究科共通科目	人間社会科学特論	1前	2			7	2	2			兼1
	小計(1科目)	—	2	0	0	7	2	2	0	0	兼1
社会実践科目	公共政策実践演習	1・2後	2			1					
	経済政策実践演習	1後	2				1				
	福祉経済実践演習	1前・後	2			1					
	地域資料実践演習Ⅰ	1・2前	2			1					
	地域資料実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	日本史学実践演習	1後	2				1				
	都市問題実践演習	1前	2				1				
	英語実践演習Ⅰ	1前	2			1					
	英語実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	フランス語実践演習Ⅰ	1前	2				1				
	フランス語実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	ドイツ語実践演習Ⅰ	1前	2				1				
	ドイツ語実践演習Ⅱ	1後	2				1				
	中国語実践演習Ⅰ	1前	2				1				
	中国語実践演習Ⅱ	1後	2				1				
	東洋史学実践演習Ⅰ	1後	2			1					
	東洋史学実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	異文化交流Ⅰ	1前	2				1	2			
	異文化交流Ⅱ	1前	2			1					
	異文化交流Ⅲ	1後	2			2					
	異文化交流Ⅳ	1前	2				1				
	対人支援実践演習	1後	2			2	3	1	2		
	臨床心理地域援助実践演習Ⅰ (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2前	2								兼1
	臨床心理地域援助実践演習Ⅱ	2前	2								兼10
	社会統計学実践演習	1通	2			1					
	言語データ分析実践演習	1後	2			1					
	人間科学データサイエンス実践演習	1・2前	2			4	4	3	1		
	人間社会科学データサイエンス実践演習	1後	2								兼1
	インターンシップ	1通	2			26	32	10	3		
小計(29科目)	—	0	58	0	26	32	10	3	0	兼11	
連携科目	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ	1通	1			26	32	10	3		
	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ	2通	1			26	32	10	3		
	小計(2科目)	—	2	0	0	26	32	10	3	0	
研究指導科目	法政演習(法政コース用)	2通	4			1	3	2			
	地域経済演習(地域経済コース用)	2通	4			4	3				
	人文社会演習(人文社会コース用)	2通	4			16	21	5	1		
	健康・行動科学演習 (健康・行動科学コース用)	2通	4			4	5	3	2		
	小計(4科目)	—	16	0	0	25	32	10	3	0	
コース基盤科目	法政基礎論(法政コース用)	1前	2			1	3	2		兼1	
	地域政策基礎論(地域経済コース用)	1前	2			1	1				
	人文社会基礎論(人文社会コース用)	1後	2			3	4	2			
	健康・行動科学基礎論(健康・行動科学コース用)	1後	2			4	5	3	2		
	小計(4科目)	—	8	0	0	9	13	7	2	0	兼1

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
研究科共通科目	人間社会科学特論	1前	2			7	2	2			兼1
	小計(1科目)	—	2	0	0	7	2	2	0	0	兼1
社会実践科目	公共政策実践演習	1・2後	2			1					
	経済政策実践演習	1後	2				1				
	福祉経済実践演習	1前	2			1					
	地域資料実践演習Ⅰ	1・2前	2			1					
	地域資料実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	日本史学実践演習	1後	2				1				
	都市問題実践演習	1前	2				1				
	英語実践演習Ⅰ	1前	2			1					
	英語実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	フランス語実践演習Ⅰ(未開講)	1前	2				1				
	フランス語実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	ドイツ語実践演習Ⅰ(未開講)	1前	2				1				
	ドイツ語実践演習Ⅱ	1後	2				1				
	中国語実践演習Ⅰ	1前	2				1				
	中国語実践演習Ⅱ	1後	2				1				
	東洋史学実践演習Ⅰ	1後	2			1					
	東洋史学実践演習Ⅱ	1後	2			1					
	異文化交流Ⅰ	1前	2				1	1			兼1
	異文化交流Ⅱ(未開講)	1前	2			1					
	異文化交流Ⅲ	1後	2			2					
	異文化交流Ⅳ	1前	2				1				
	対人支援実践演習	1後	2			2	3	1	1		
	臨床心理地域援助実践演習Ⅰ (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2前	2								兼1
	臨床心理地域援助実践演習Ⅱ	2前	2								兼10
	社会統計学実践演習	1通	2			1					
	言語データ分析実践演習	1後	2			1					
	人間科学データサイエンス実践演習	1・2前	2			4	4	2	1		
	人間社会科学データサイエンス実践演習	1後	2								兼1
	インターンシップ	1通	2			26	32	8	2		
小計(29科目)	—	0	58	0	26	32	8	2	0	兼12	
連携科目	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ	1通	1			26	32	8	2		
	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ	2通	1			26	32	8	2		
	小計(2科目)	—	2	0	0	26	32	8	2	0	
研究指導科目	法政演習(法政コース用)(未開講)	2通	4			1	3	1			
	地域経済演習(地域経済コース用)(未開講)	2通	4			4	3				
	人文社会演習(人文社会コース用)(未開講)	2通	4			16	21	5	0		
	健康・行動科学演習 (健康・行動科学コース用)(未開講)	2通	4			4	5	2	2		
	小計(4科目)	—	16	0	0	25	32	8	2	0	
コース基盤科目	法政基礎論(法政コース用)	1前	2			1	3	1		兼2	
	地域政策基礎論(地域経済コース用)	1前	2			3	1				
	人文社会基礎論(人文社会コース用)	1後	2			3	4	2			
	健康・行動科学基礎論(健康・行動科学コース用)	1後	2			4	5	2	2		
	小計(4科目)	—	8	0	0	11	13	5	2	0	兼1

コース 専 門 科 目	法 政 コ ー ス	憲法特殊講義 I A	1・2前	2		1							
		憲法特殊講義 I B	1・2後	2		1							
		憲法特殊講義 II A	1・2前	2		1							
		憲法特殊講義 II B	1・2後	2		1							
		行政法特殊講義 I A	1・2前	2		1							
		行政法特殊講義 I B	1・2後	2		1							
		行政法特殊講義 II A	1・2前	2		1							
		行政法特殊講義 II B	1・2後	2		1							
		民事法特殊講義 I A	1・2前	2					兼1				
		民事法特殊講義 I B	1・2後	2					兼1				
		民事法特殊講義 II A	1・2前	2					兼1				
		民事法特殊講義 II B	1・2後	2					兼1				
		政治学特殊講義 I A	1・2前	2					兼1				
		政治学特殊講義 I B	1・2後	2					兼1				
		政治学特殊講義 II A	1・2前	2					兼1				
		政治学特殊講義 II B	1・2後	2					兼1				
		行政学特殊講義 I A	1・2前	2		1							
		行政学特殊講義 I B	1・2後	2		1							
		行政学特殊講義 II A	1・2前	2		1							
		行政学特殊講義 II B	1・2後	2		1							
		社会法特殊講義 I A	1・2前	2					兼1				
		社会法特殊講義 I B	1・2後	2					兼1				
		社会法特殊講義 II A	1・2前	2					兼1				
		社会法特殊講義 II B	1・2後	2					兼1				
		企業法特殊講義 I A	1・2前	2			1						
		企業法特殊講義 I B	1・2後	2			1						
		企業法特殊講義 II A	1・2前	2			1						
		企業法特殊講義 II B	1・2後	2			1						
		刑事法特殊講義 I A	1・2前	2				1					
		刑事法特殊講義 I B	1・2後	2				1					
		刑事法特殊講義 II A	1・2前	2				1					
		刑事法特殊講義 II B	1・2後	2				1					
		刑事訴訟法特殊講義 I A	1・2前	2				1					
		刑事訴訟法特殊講義 I B	1・2後	2				1					
		刑事訴訟法特殊講義 II A	1・2前	2				1					
		刑事訴訟法特殊講義 II B	1・2後	2				1					
		税財政法特殊講義 I A	1・2前	2					兼1				
		税財政法特殊講義 I B	1・2後	2					兼1				
		税財政法特殊講義 II A	1・2前	2					兼1				
		税財政法特殊講義 II B	1・2後	2					兼1				
		国際租税法特殊講義 A	1・2前	2					兼1				
		国際租税法特殊講義 B	1・2後	2					兼1				
		情報法制論	1後	2		1	2						
		地 域 経 済 コ ー ス	経済理論特殊講義 I	1前・後	2		1						
			国際経済特殊講義 I	1前・後	2		1						
			財政学特殊講義 I	1前・後	2		1						
			経済政策特殊講義 I	1前・後	2		1						
			地域経済特殊講義 I	1前・後	2		1						
			情報経済特殊講義 I	1前・後	2		1						
			福祉経済特殊講義 I	1前・後	2		1						
			経済理論特殊講義 II	2前・後	2		1						
国際経済特殊講義 II	2前・後		2		1								
情報経済特殊講義 II	1後		2		1								
経済理論特別演習	1前・後		2		1								
経済政策特別演習	1前・後		2		1								
財政学特別演習	1前・後		2		1								
国際経済特別演習	1前・後		2		1								
情報経済特別演習	1前・後		2		1								
地域経済特別演習	1前・後		2		1								
福祉経済特別演習	1前・後		2		1								

コ ー ス 専 門 科 目	法 政 コ ー ス	憲法特殊講義 I A	1・2前	2		1							
		憲法特殊講義 I B	1・2後	2		1							
		憲法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2		1							
		憲法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2		1							
		行政法特殊講義 I A	1・2前	2		1							
		行政法特殊講義 I B	1・2後	2		1							
		行政法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2		1							
		行政法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2		1							
		民事法特殊講義 I A (未開講)	1・2前	2							兼1		
		民事法特殊講義 I B	1・2後	2							兼1		
		民事法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2							兼1		
		民事法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2							兼1		
		政治学特殊講義 I A	1・2前	2							兼1		
		政治学特殊講義 I B	1・2後	2							兼1		
		政治学特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2							兼1		
		政治学特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2							兼1		
		行政学特殊講義 I A (未開講)	1・2前	2		1							
		行政学特殊講義 I B	1・2後	2		1							
		行政学特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2		1							
		行政学特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2		1							
		社会法特殊講義 I A (未開講)	1・2前	2							兼1		
		社会法特殊講義 I B	1・2後	2							兼1		
		社会法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2							兼1		
		社会法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2							兼1		
		企業法特殊講義 I A	1・2前	2				1					
		企業法特殊講義 I B	1・2後	2				1					
		企業法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2				1					
		企業法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2				1					
		刑事法特殊講義 I A	1・2前	2						0		兼1	
		刑事法特殊講義 I B	1・2後	2						0		兼1	
		刑事法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2						0		兼1	
		刑事法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2						0		兼1	
		刑事訴訟法特殊講義 I A (未開講)	1・2前	2							1		
		刑事訴訟法特殊講義 I B	1・2後	2							1		
		刑事訴訟法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2							1		
		刑事訴訟法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2							1		
		税財政法特殊講義 I A	1・2前	2								兼1	
		税財政法特殊講義 I B	1・2後	2								兼1	
		税財政法特殊講義 II A (未開講)	1・2前	2								兼1	
		税財政法特殊講義 II B (未開講)	1・2後	2								兼1	
		国際租税法特殊講義 A	1・2前	2								兼1	
		国際租税法特殊講義 B	1・2後	2								兼1	
		情報法制論	1後	2		1	2						
		地 域 経 済 コ ー ス	経済理論特殊講義 I	1前	2		1						
			国際経済特殊講義 I	1後	2		1						
			財政学特殊講義 I (未開講)	1後	2		1						
			経済政策特殊講義 I	1前	2		1						
			地域経済特殊講義 I	1後	2		1						
			情報経済特殊講義 I	1前・後	2		1						
			福祉経済特殊講義 I	1後	2		1						
			経済理論特殊講義 II (未開講)	2前・後	2		1						
国際経済特殊講義 II (未開講)	2前・後		2		1								
情報経済特殊講義 II	1後		2		1								
経済理論特別演習 (未開講)	1前		2		1								
経済政策特別演習 (未開講)	1前		2		1								
財政学特別演習	1前		2		1								
国際経済特別演習	1後		2		1								
情報経済特別演習	1前・後		2		1								
地域経済特別演習	1前		2		1								
福祉経済特別演習	1後		2		1								

コース 人文 社会 コース 専門 科目	文化交流論特別演習 I A	1前	2	1						文化交流論特別演習 I A(未開講)	1前	2	1								
	文化交流論特別演習 I B	1後	2	1						文化交流論特別演習 I B	1後	2	1								
	文化交流論特別演習 II A	1前	2	1						文化交流論特別演習 II A(未開講)	1前	2	1								
	文化交流論特別演習 II B	1後	2	1						文化交流論特別演習 II B	1後	2	1								
	社会学特殊講義A	1前	2	1						社会学特殊講義A	1前	2	1								
	社会学特殊講義B	1後	2	1						社会学特殊講義B	1後	2	1								
										社会学特殊講義C	1後	2									兼1
	社会学特別演習 I A	1前	2	1						社会学特別演習 I A	1前	2	1								
	社会学特別演習 I B	1後	2	1						社会学特別演習 I B	1後	2	1								
	社会学特別演習 II A	1前	2		1					社会学特別演習 II A	1前	2		1							
	社会学特別演習 II B	1後	2		1					社会学特別演習 II B	1後	2		1							
	社会学特別演習 III A	1前	2	1						社会学特別演習 III A	1前	2	1								
	社会学特別演習 III B	1後	2	1						社会学特別演習 III B	1後	2	1								
	地理学特殊講義 I	1後	2		1					地理学特殊講義 I	1後	2		1							
	地理学特殊講義 II A	1前	2		1					地理学特殊講義 II A(未開講)	1前	2		1							
	地理学特殊講義 II B	1後	2		1					地理学特殊講義 II B	1後	2		1							
	地理学特別演習A	1前	2		1					地理学特別演習A(未開講)	1前	2		1							
	地理学特別演習B	1後	2		1					地理学特別演習B	1後	2		1							
	地理情報システム特別実習	1通	2		1					地理情報システム特別実習(未開講)	1通	2		1							
	文化人類学特殊講義 I A	1前	2	1	1					文化人類学特殊講義 I A(未開講)	1前	2	1	1							
	文化人類学特殊講義 I B	1後	2	1	1					文化人類学特殊講義 I B	1後	2	1	1							
文化人類学特別演習A	1前	2		1					文化人類学特別演習A(未開講)	1前	2		1								
文化人類学特別演習B	1後	2		1					文化人類学特別演習B	1後	2		1								
考古学特殊講義 I	1前	2		1					考古学特殊講義 I(未開講)	1前	2		1								
考古学特殊講義 II	1後	2		1					考古学特殊講義 II	1後	2		1								
考古学特殊講義 III	1前	2		1					考古学特殊講義 III(未開講)	1前	2		1								
考古学特別実習	1前	2	1	2					考古学特別実習	1前	2	1	1								
考古学特別演習 I	1後	2		1					考古学特別演習 I(未開講)	1後	2		1								
考古学特別演習 II	1前	2		1					考古学特別演習 II(未開講)	1前	2		1								
考古学特別演習 III	1後	2		1					考古学特別演習 III	1後	2		1								
日本史学特殊講義 I-1	1・2前	2		1					日本史学特殊講義 I-1	1・2前	2		1								
日本史学特殊講義 I-2	1・2後	2		1					日本史学特殊講義 I-2	1・2後	2		1								
日本史学特殊講義 II-1	1前	2		1					日本史学特殊講義 II-1(未開講)	1前	2		1								
日本史学特殊講義 II-2	1後	2		1					日本史学特殊講義 II-2	1後	2		1								
日本史学特殊講義 III-1	1後	2		1					日本史学特殊講義 III-1	1後	2		1								
日本史学特殊講義 III-2	1後	2		1					日本史学特殊講義 III-2	1後	2		1								
									日本史学特殊講義IV	1前	2									兼1	
日本史学特別演習 I A-1	1・2前	2		1					日本史学特別演習 I A-1(未開講)	1・2前	2		1								
日本史学特別演習 I A-2	1・2後	2		1					日本史学特別演習 I A-2	1・2後	2		1								
日本史学特別演習 I B-1	1・2前	2		1					日本史学特別演習 I B-1(未開講)	1・2前	2		1								
日本史学特別演習 I B-2	1・2後	2		1					日本史学特別演習 I B-2	1・2後	2		1								
日本史学特別演習 II A-1	1前	2		1					日本史学特別演習 II A-1(未開講)	1前	2		1								
日本史学特別演習 II A-2	1後	2		1					日本史学特別演習 II A-2(未開講)	1前	2		1								
日本史学特別演習 II B-1	1後	2		1					日本史学特別演習 II B-1	1後	2		1								
日本史学特別演習 II B-2	1後	2		1					日本史学特別演習 II B-2	1後	2		1								
日本史学特別演習 III A-1	1前	2		1					日本史学特別演習 III A-1(未開講)	1前	2		1								
日本史学特別演習 III A-2	1前	2		1					日本史学特別演習 III A-2	1後	2		1								
日本史学特別演習 III B-1	1前	2		1					日本史学特別演習 III B-1(未開講)	1前	2		1								
日本史学特別演習 III B-2	1後	2		1					日本史学特別演習 III B-2	1後	2		1								
東洋史学特殊講義 I-1	1前	2		1					東洋史学特殊講義 I-1	1前	2		1								
東洋史学特殊講義 I-2	1後	2		1					東洋史学特殊講義 I-2	1後	2		1								
東洋史学特殊講義 II-1	1前	2		1					東洋史学特殊講義 II-1	1前	2		1								
東洋史学特殊講義 II-2	1後	2		1					東洋史学特殊講義 II-2	1後	2		1								
									東洋史学特殊講義III	1前	2									兼1	
東洋史学特別演習 I A-1	1前	2		1					東洋史学特別演習 I A-1	1前	2		1								
東洋史学特別演習 I A-2	1後	2		1					東洋史学特別演習 I A-2	1後	2		1								
東洋史学特別演習 I B-1	2前	2		1					東洋史学特別演習 I B-1(未開講)	2前	2		1								
東洋史学特別演習 I B-2	2後	2		1					東洋史学特別演習 I B-2(未開講)	2後	2		1								
東洋史学特別演習 II A-1	1前	2		1					東洋史学特別演習 II A-1(未開講)	1前	2		1								
東洋史学特別演習 II A-2	1後	2		1					東洋史学特別演習 II A-2	1後	2		1								
西洋史学特殊講義 I-1	1・2前	2		1					西洋史学特殊講義 I-1(未開講)	1・2前	2		1								
西洋史学特殊講義 I-2	1・2後	2		1					西洋史学特殊講義 I-2	1・2後	2		1								
西洋史学特別演習 I A-1	1・2前	2		1					西洋史学特別演習 I A-1(未開講)	1・2前	2		1								
西洋史学特別演習 I A-2	1・2後	2		1					西洋史学特別演習 I A-2	1・2後	2		1								
西洋史学特別演習 I B-1	1・2前	2		1					西洋史学特別演習 I B-1(未開講)	1・2前	2		1								
西洋史学特別演習 I B-2	1・2後	2		1					西洋史学特別演習 I B-2	1・2後	2		1								
西洋史学特別演習 II A-1	1・2前	2		1					西洋史学特別演習 II A-1(未開講)	1・2前	2		1								
西洋史学特別演習 II A-2	1・2後	2		1					西洋史学特別演習 II A-2	1・2後	2		1								

人文社会コース	記録史料学特殊講義Ⅰ	1前	2	1							
	記録史料学特殊講義Ⅱ	1前	2	1							
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅰ	1前	2	1							
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅱ	1後	2	1							
	アーカイブズ学理論特殊講義Ⅰ	1前	2	1							
	アーカイブズ学理論特殊講義Ⅱ	1後	2	1							
	アーカイブズ学特殊講義	1前	2	1							
	アーカイブズ学特別演習A	1後	2	1						兼2	
	アーカイブズ学特別演習B	1後	2	1							
	アーカイブズ学特別実習	1通	2	1							
	資料保存論	1後	2							兼2	
	社会福祉学特殊講義Ⅰ	1前	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅱ	1前	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅲ	1後	2		1						
	社会福祉学特殊講義Ⅳ	1後	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅴ	1前	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅵ	1前	2			1					
	社会福祉学特別演習ⅠA	1前	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅠB	1後	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅡA	1前	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅡB	1後	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅢA	1前	2		1						
社会福祉学特別演習ⅢB	1後	2		1							
社会福祉学特別演習ⅣA	1前	2	1								
社会福祉学特別演習ⅣB	1後	2	1								
社会福祉学特別演習ⅤA	1前	2	1								
社会福祉学特別演習ⅤB	1後	2	1								
社会福祉学特別演習ⅥA	1前	2			1						
社会福祉学特別演習ⅥB	1後	2			1						
健康・行動科学コース	健康科学特論Ⅰ	1前	2		1	1	1				
	健康科学特論Ⅱ	1前	2		2	2	1				
	食品機能・加工学特論	1・2後	2	1							兼3
	臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点	1・2通	2	1	1						兼6
	心理学特論Ⅰ	1前	2	1	1	1					
	心理学特論Ⅱ	1前	2	1	1	1					
	健康科学特別演習ⅠA	1前	2	3	2	1	1				
	健康科学特別演習ⅠB	1後	2	3	2	1	1				
	健康科学特別演習ⅡA	2前	2	3	2	1	1				
	健康科学特別演習ⅡB	2後	2	3	2	1	1				
	精神保健学特別演習ⅠA	1前	2	1	1	1					
	精神保健学特別演習ⅠB	1後	2	1	1	1					
	精神保健学特別演習ⅡA	2前	2	1	1	1					
	精神保健学特別演習ⅡB	2後	2	1	1	1					
	心理学特別演習ⅠA	1前	2	1	2	2					
心理学特別演習ⅠB	1後	2	1	2	2						
心理学特別演習ⅡA	2前	2	1	2	2						
心理学特別演習ⅡB	2後	2	1	2	2						
小計(246科目)	—	0	492	0	26	32	10	3	0	兼16	
大学院共通科目	研究力とキャリアデザイン	1・2前	1								兼1
	研究と倫理	1・2前	1								兼1
	学際プレゼンテーション入門	1・2前	1								兼1
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	0	0	0	0	兼2
小計(289科目)	—	28	553	0	26	32	10	3	0	兼29	
卒業要件及び履修方法		授業期間等									
【修了要件】 研究科共通科目:「人間社会科学特論」2単位(必修) 社会実践科目:4単位(選択必修) コース基盤科目:2単位(必修) ※履修するコース用に開設された基盤科目2単位を必修とする。 コース専門科目:10単位(選択必修) コース関連科目:4単位(「インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ」1単位、「インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ」1単位は必修。他コースのコース専門科目から2単位選択必修) 研究指導科目:4単位(必修) ※履修するコース用に開設された研究指導科目4単位を必修とする。 展開科目:大学院共通科目、社会創成専攻コース専門科目・コース基盤科目、社会実践科目の中から4単位(選択必修) 上記を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格すること。		1学年の学期区分		2期							
		1学期の授業期間		14週							
		1時限の授業時間		100分							

人文社会コース	記録史料学特殊講義Ⅰ	1後	2	1							
	記録史料学特殊講義Ⅱ(未開講)	1前	2	1							
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅰ(未開講)	1前	2	1							
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅱ	1後	2	1							
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅲ	1後	2								兼1
	アーカイブズ学理論特殊講義Ⅰ(未開講)	1前	2	1							
	アーカイブズ学理論特殊講義Ⅱ	1後	2	1							
	アーカイブズ学特殊講義(未開講)	1前	2	1							
	アーカイブズ学特別演習A	1後	2	1							兼2
	アーカイブズ学特別演習B	1後	2	1							
	アーカイブズ学特別実習(未開講)	1通	2	1							
	資料保存論	1後	2								兼2
	社会福祉学特殊講義Ⅰ(未開講)	1前	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅱ(未開講)	1前	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅲ	1後	2		1						
	社会福祉学特殊講義Ⅳ	1後	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅴ(未開講)	1前	2	1							
	社会福祉学特殊講義Ⅵ	1後	2			1					
	社会福祉学特別演習ⅠA(未開講)	1前	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅠB	1後	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅡA(未開講)	1前	2	1							
	社会福祉学特別演習ⅡB	1後	2	1							
社会福祉学特別演習ⅢA(未開講)	1前	2		1							
社会福祉学特別演習ⅢB	1後	2		1							
社会福祉学特別演習ⅣA(未開講)	1前	2	1								
社会福祉学特別演習ⅣB	1後	2	1								
社会福祉学特別演習ⅤA(未開講)	1前	2	1								
社会福祉学特別演習ⅤB	1後	2	1								
社会福祉学特別演習ⅥA	1後	2			1						
社会福祉学特別演習ⅥB	1後	2			1						
健康・行動科学コース	健康科学特論Ⅰ	1前	2		1	1	1				
	健康科学特論Ⅱ	1前	2		2	2	1				
	食品機能・加工学特論	1・2後	2	1							兼3
	臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点	1・2通	2	1	1						兼6
	心理学特論Ⅰ	1後	2	1	1	0					
	心理学特論Ⅱ	1前	2	1	1	1					
	健康科学特別演習ⅠA	1前	2	3	2	1	1				
	健康科学特別演習ⅠB	1後	2	3	2	1	1				
	健康科学特別演習ⅡA	2前	2	3	2	1	1				
	健康科学特別演習ⅡB	2後	2	3	2	1	1				
	精神保健学特別演習ⅠA(未開講)	1前	2	1	1	1					
	精神保健学特別演習ⅠB	1後	2	1	1	1					
	精神保健学特別演習ⅡA(未開講)	2前	2	1	1	1					
	精神保健学特別演習ⅡB(未開講)	2後	2	1	1	1					
	心理学特別演習ⅠA	1前	2	1	2	1					
心理学特別演習ⅠB	1後	2	1	2	1						
心理学特別演習ⅡA	2前	2	1	2	1						
心理学特別演習ⅡB	2後	2	1	2	1						
小計(250科目)	—	0	500	0	26	32	8	2	0	兼21	
大学院共通科目	研究力とキャリアデザイン	1・2後	1								兼6
	研究と倫理	1・2前	1								兼5
	学際プレゼンテーション入門	1・2後	1								兼6
	小計(3科目)	—	0	3	0	0	0	0	0	0	兼16
小計(293科目)	—	28	553	0	26	32	8	2	0	兼49	
卒業要件及び履修方法		授業期間等									
【修了要件】 研究科共通科目:「人間社会科学特論」2単位(必修) 社会実践科目:4単位(選択必修) コース基盤科目:2単位(必修) ※履修するコース用に開設された基盤科目2単位を必修とする。 コース専門科目:10単位(選択必修) コース関連科目:4単位(「インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ」1単位、「インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ」1単位は必修。他コースのコース専門科目から2単位選択必修) 研究指導科目:4単位(必修) ※履修するコース用に開設された研究指導科目4単位を必修とする。 展開科目:大学院共通科目、社会創成専攻コース専門科目・コース基盤科目、社会実践科目の中から4単位(選択必修) 上記を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格すること。		1学年の学期区分		2期							
		1学期の授業期間		14週							
		1時限の授業時間		100分							

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために**未開講となった科目**についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ **1ページ目**には**認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入**してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・教育実施体制の変更により、「福祉経済実践演習」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・担当教員の退職により、「異文化交流Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1、講師2」から「准教授1、講師1」に変更。兼任・兼任を「0」から「1」に変更。 ・担当教員の退職により、「対人支援実践演習」の専任教員の配置を「教授2、准教授3、講師1、助教2」から「教授2、准教授3、講師1、助教1」に変更。 ・担当教員の退職により、「人間科学データサイエンス実践演習」の専任教員の配置を「教授4、准教授4、講師3、助教1」から「教授4、准教授4、講師2、助教1」に変更。 ・担当教員の退職により、「インターンシップ」「インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ」「インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ」の専任教員等の配置を「教授26、准教授32、講師10、助教3」から「教授26、准教授32、講師8、助教2」に変更。 ・担当教員の退職により、「法政演習（法政コース用）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3、講師2」から「教授1、准教授3、講師1」に変更。 ・担当教員の退職により、「人文社会演習（人文社会コース用）」の専任教員等の配置を「教授16、准教授21、講師5、助教0」に変更。 ・担当教員の退職により、「健康・行動科学演習（健康・行動科学コース用）」「健康・行動科学基礎論（健康・行動科学コース用）」の専任教員の配置を「教授4、准教授5、講師3、助教2」から「教授4、准教授5、講師2、助教2」に変更。 ・担当教員の退職により、「法政基礎論（法政コース用）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授3、講師2」から「教授1、准教授3、講師1」に変更。兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「地域政策基礎論（地域経済コース用）」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授3、准教授1」に変更。 ・担当教員の退職により、「刑事法特殊講義ⅠA」「刑事法特殊講義ⅠB」「刑事法特殊講義ⅡA」「刑事法特殊講義ⅡB」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。兼任・兼任を「0」から「1」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「経済理論特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「国際経済特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前・後」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「財政学特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前・後」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「経済政策特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「地域経済特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前・後」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「福祉経済特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前・後」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「経済理論特別演習」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「経済政策特別演習」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「財政学特別演習」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「国際経済特別演習」の配当学期を「前・後」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「地域経済特別演習」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「福祉経済特別演習」の配当学期を「前・後」から「後」に変更。 ・教育内容の充実により、授業科目「社会学特殊講義C」「日本史学特殊講義Ⅳ」「東洋史学特殊講義Ⅲ」「アーカイブズ管理論特殊講義Ⅲ」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育実施体制の変更により、「考古学特別実習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「教授1、准教授1」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「日本史学特別演習ⅡA-2」の配当学期を「後」から「前」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「日本史学特別演習ⅢA-2」の配当学期を「前」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「記録史料学特殊講義Ⅰ」の配当学期を「前」から「後」に変更。 ・担当教員の退職により、「社会福祉学特殊講義Ⅵ」「社会福祉学特別演習ⅥA」の配当学期を「前」から「後」に変更、「社会福祉学特殊講義Ⅵ」「社会福祉学特別演習ⅥA」「社会福祉学特別演習ⅥB」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。（AC教員審査受審中） ・教育実施体制の変更により、「社会福祉学特殊講義Ⅵ」「社会福祉学特別演習ⅥA」の配当学期を「前」から「後」に変更。 ・担当教員の退職により、「心理学特論Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。 ・担当教員の退職により、「心理学特別演習ⅠA」「心理学特別演習ⅠB」「心理学特別演習ⅡA」「心理学特別演習ⅡB」の専任教員の配置を「教授1、准教授2、講師2」から「教授1、准教授2、講師1」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「研究力とキャリアデザイン」「学際プレゼンテーション入門」の配当学期を「前」から「後」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「研究力とキャリアデザイン」の専任教員等の配置等を兼任・兼任を「1」から「6」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「研究と倫理」の専任教員等の配置を兼任・兼任を「1」から「5」に変更。 ・教育実施体制の変更により、「学際プレゼンテーション入門」の専任教員等の配置を兼任・兼任を「1」から「6」に変更。
--

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	278 科目	0 科目	289 科目	11 科目 [0]	282 科目 [+4]	0 科目 [0]	293 科目 [+4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	異文化交流Ⅱ	2	1前	専門	選択	研修受入れ先である中国人民大学の担当者と相談し、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案して、今年度の実施を送った。
2	財政学特殊講義Ⅰ	2	1後	専門	選択	担当教員がサバティカル研修期間に入るため。
3	考古学特殊講義Ⅰ	2	1前	専門	選択	担当教員の都合のため。
4	考古学特別演習Ⅰ	2	1後	専門	選択	担当教員の都合のため。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の諸見」 今回未開講とした授業科目では新型コロナウイルス感染症の状況を勘案した海外研修は不可抗力によるものであり、翌年度以降状況が改善次第、授業形態を考慮して実施する。また、担当教員の都合（サバティカル研修含む）により未開講とした授業は翌年度には開講する予定であり、学生の教育には支障がない。</p> <p>「学生への周知方法」 授業科目が未開講となる場合はただちに掲示や各指導教員からの連絡により学生に情報提供を行い、学生の履修に支障がないようにしている。</p>

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{4}{293} = \boxed{1.36} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小 計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	そ の 他	6,126,723㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡				
	合 計	6,478,791㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
		137,677㎡ (137,677㎡)	0㎡ (㎡)	0㎡ (㎡)	137,677㎡ (137,677㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		125室	61室	319室	8室 (補助職員 人)	3室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		人間社会科学部 社会創成専攻			71 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	人間社会科学 研究科	977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171				
		977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171	()	()		
	計	977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171				
		977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171	()	()		
(6) 図 書 館		面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
		8,645㎡	829		911,444				
(7) 体 育 館		面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
		3,915㎡	野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部			3年次10	20							
法経学科	4	80		320	学士(法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士(社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学士(文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士(教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士(人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次5 3年次5	652	学士(医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩治町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更 令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
看護学科	4	60		240	学士(看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次2	296	学士(総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次2	296	学士(総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次1	202	学士(総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次1	202	学士(総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次2	204	学士(総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次2	260	学士(総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次2	164	学士(総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次3	286	学士(生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次9	258	学士(生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次3	286	学士(生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院									備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
人間社会科学研究科											
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学) 修士 (経済学) 修士 (人文社会化学) 修士 (人間科学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士 (臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学) 修士 (経済学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士 (教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学) 博士 (工学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学) 修士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (生物資源科学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学) 博士 (工学) 博士 (学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<社会創成専攻>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	出口 顕 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 文化人類学特殊講義ⅠA 文化人類学特殊講義ⅠB
専	教授	吹野 卓 ＜令和3年4月＞ 社会学修士
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 社会学特殊講義B 社会学特別演習ⅢA 社会学特別演習ⅢB 社会統計学実践演習
専	教授	大日方 克己 ＜令和3年4月＞ 博士（史学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 日本史学特殊講義Ⅰ-1 日本史学特殊講義Ⅰ-2 日本史学特別演習ⅠA-1 日本史学特別演習ⅠA-2 日本史学特別演習ⅠB-1 日本史学特別演習ⅠB-2

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	出口 顕 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 文化人類学特殊講義ⅠA 文化人類学特殊講義ⅠB
専	教授	吹野 卓 ＜令和3年4月＞ 社会学修士
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 社会学特殊講義B 社会学特別演習ⅢA 社会学特別演習ⅢB 社会統計学実践演習
専	教授	大日方 克己 ＜令和3年4月＞ 博士（史学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 日本史学特殊講義Ⅰ-1 日本史学特殊講義Ⅰ-2 日本史学特別演習ⅠA-1 日本史学特別演習ⅠA-2 日本史学特別演習ⅠB-1 日本史学特別演習ⅠB-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	西崎 緑 ＜令和3年4月＞ 博士（社会福祉学）	専	教授	西崎 緑 ＜令和3年4月＞ 博士（社会福祉学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 社会福祉学特殊講義Ⅴ 社会福祉学特別演習ⅤA 社会福祉学特別演習ⅤB			人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 社会福祉学特殊講義Ⅴ 社会福祉学特別演習ⅤA 社会福祉学特別演習ⅤB
専	教授	武田 信明 ＜令和3年4月＞ 文学修士	専	教授	武田 信明 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 日本文学特殊講義ⅢA 日本文学特殊講義ⅢB 日本文学特別演習ⅢA 日本文学特別演習ⅢB			インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 日本文学特殊講義ⅢA 日本文学特殊講義ⅢB 日本文学特別演習ⅢA 日本文学特別演習ⅢB
専	教授	村瀬 俊樹 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	専	教授	村瀬 俊樹 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅰ 心理学特論Ⅱ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB			人間社会科学特論 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅰ 心理学特論Ⅱ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	野田 哲夫 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 情報経済特殊講義Ⅰ 情報経済特殊講義Ⅱ 情報経済特別演習
専	教授	大橋 泰夫 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 考古学特別実習 考古学特殊講義Ⅱ 考古学特別演習Ⅱ
専	教授	金山 富美 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 フランス語実践演習Ⅱ フランス文化特殊講義B フランス文化特別演習A
専	教授	杉崎 千洋 ＜令和3年4月＞ 社会学修士
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅳ 社会福祉学特別演習ⅣA 社会福祉学特別演習ⅣB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	野田 哲夫 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 情報経済特殊講義Ⅰ 情報経済特殊講義Ⅱ 情報経済特別演習 経済理論特殊講義Ⅱ 地域政策基礎論
専	教授	大橋 泰夫 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 考古学特別実習 考古学特殊講義Ⅱ 考古学特別演習Ⅱ
専	教授	金山 富美 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 フランス語実践演習Ⅱ フランス文化特殊講義B フランス文化特別演習A
専	教授	杉崎 千洋 ＜令和3年4月＞ 社会学修士
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅳ 社会福祉学特別演習ⅣA 社会福祉学特別演習ⅣB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 哲也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学），博士（農学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	教授	要木 純一 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 地域資料実践演習Ⅱ 中国文学特殊講義ⅠA 中国文学特殊講義ⅠB 中国語学特別演習A 中国語学特別演習B
専	教授	宮本 恭子 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 福祉経済実践演習 福祉経済特殊講義Ⅰ 福祉経済特別演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 哲也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学），博士（農学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	教授	要木 純一 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 地域資料実践演習Ⅱ 中国文学特殊講義ⅠA 中国文学特殊講義ⅠB 中国語学特別演習A 中国語学特別演習B
専	教授	宮本 恭子 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 福祉経済実践演習 福祉経済特殊講義Ⅰ 福祉経済特別演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	洪谷 聡 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 西洋史学特殊講義Ⅰ-1 西洋史学特殊講義Ⅰ-2 西洋史学特別演習ⅠA-1 西洋史学特別演習ⅠA-2 西洋史学特別演習ⅠB-1 西洋史学特別演習ⅠB-2 西洋史学特別演習ⅡA-1 西洋史学特別演習ⅡA-2
専	教授	田中 則雄 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 地域資料実践演習Ⅰ 日本文学特殊講義ⅡA 中国文学特殊講義ⅠB 日本文学特殊講義ⅡB 日本文学特別演習ⅡB
専	教授	石川 健 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 経済理論特別演習 経済理論特殊講義Ⅰ 経済理論特殊講義Ⅱ
専	教授	Menking, Scott ＜令和3年4月＞ Master in Education (オーストラリア), Master of Applied Linguistics (オーストラリア)
		異文化交流Ⅲ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	洪谷 聡 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 西洋史学特殊講義Ⅰ-1 西洋史学特殊講義Ⅰ-2 西洋史学特別演習ⅠA-1 西洋史学特別演習ⅠA-2 西洋史学特別演習ⅠB-1 西洋史学特別演習ⅠB-2 西洋史学特別演習ⅡA-1 西洋史学特別演習ⅡA-2
専	教授	田中 則雄 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 地域資料実践演習Ⅰ 日本文学特殊講義ⅡA 中国文学特殊講義ⅠB 日本文学特殊講義ⅡB 日本文学特別演習ⅡB
専	教授	石川 健 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 経済理論特別演習 経済理論特殊講義Ⅰ 地域政策基礎論
専	教授	Menking, Scott ＜令和3年4月＞ Master in Education (オーストラリア), Master of Applied Linguistics (オーストラリア)
		異文化交流Ⅲ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	磯村 実 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	教授	佐々木（荒川） 愛 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 東洋史学実践演習Ⅰ 東洋史学実践演習Ⅱ 東洋史学特殊講義Ⅱ-1 東洋史学特殊講義Ⅱ-2 東洋史学特別演習ⅡA-1 東洋史学特別演習ⅡA-2
専	教授	丸橋 充拓 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 東洋史学特殊講義Ⅰ-1 東洋史学特殊講義Ⅰ-2 東洋史学特別演習ⅠA-1 東洋史学特別演習ⅠA-2 東洋史学特別演習ⅠB-1 東洋史学特別演習ⅠB-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	磯村 実 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	教授	佐々木（荒川） 愛 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 東洋史学実践演習Ⅰ 東洋史学実践演習Ⅱ 東洋史学特殊講義Ⅱ-1 東洋史学特殊講義Ⅱ-2 東洋史学特別演習ⅡA-1 東洋史学特別演習ⅡA-2 研究力とキャリアデザイン（全学センターが開講する全学の大学院共通科目への兼担）
専	教授	丸橋 充拓 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 東洋史学特殊講義Ⅰ-1 東洋史学特殊講義Ⅰ-2 東洋史学特別演習ⅠA-1 東洋史学特別演習ⅠA-2 東洋史学特別演習ⅠB-1 東洋史学特別演習ⅠB-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 准士 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 日本史学特殊講義Ⅱ-1 日本史学特殊講義Ⅱ-2 日本史学特別演習ⅡA-1 日本史学特別演習ⅡA-2 日本史学特別演習ⅡB-1 日本史学特別演習ⅡB-2 記録史料学特殊講義Ⅰ
専	教授	片岡 佳美 ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		異文化交流Ⅲ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会学特殊講義A 社会学特別演習ⅠA 社会学特別演習ⅠB
専	教授	每熊 浩一 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 公共政策実践演習 行政学特殊講義ⅠA 行政学特殊講義ⅠB 行政学特殊講義ⅡA 行政学特殊講義ⅡB 情報法制論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 准士 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 日本史学特殊講義Ⅱ-1 日本史学特殊講義Ⅱ-2 日本史学特別演習ⅡA-1 日本史学特別演習ⅡA-2 日本史学特別演習ⅡB-1 日本史学特別演習ⅡB-2 記録史料学特殊講義Ⅰ
専	教授	片岡 佳美 ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		異文化交流Ⅲ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会学特殊講義A 社会学特別演習ⅠA 社会学特別演習ⅠB
専	教授	每熊 浩一 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 公共政策実践演習 行政学特殊講義ⅠA 行政学特殊講義ⅠB 行政学特殊講義ⅡA 行政学特殊講義ⅡB 情報法制論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浅田 健太郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 言語データ分析実践演習 日本語学特殊講義ⅠA 日本語学特殊講義ⅠB 日本語学特別演習ⅠA 日本語学特別演習ⅠB
専	教授	鶴永 陽子 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		人間社会科学特論 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 食品機能・加工学特論 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	教授	関（俵） 耕平 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 異文化交流Ⅱ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 財政学特殊講義Ⅰ 財政学特別演習 地域政策基礎論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浅田 健太郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 言語データ分析実践演習 日本語学特殊講義ⅠA 日本語学特殊講義ⅠB 日本語学特別演習ⅠA 日本語学特別演習ⅠB
専	教授	鶴永 陽子 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		人間社会科学特論 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 食品機能・加工学特論 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	教授	関（俵） 耕平 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 異文化交流Ⅱ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 財政学特殊講義Ⅰ 財政学特別演習 地域政策基礎論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	西田 兼 ＜令和3年4月＞ 文学修士	専	准教授	西田 兼 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 芸術学特殊講義ⅠA 芸術学特殊講義ⅠB 芸術学特別演習ⅠA 芸術学特別演習ⅠB			インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 芸術学特殊講義ⅠA 芸術学特殊講義ⅠB 芸術学特別演習ⅠA 芸術学特別演習ⅠB
専	准教授	飯野 公央 ＜令和3年4月＞ 経済学修士	専	准教授	飯野 公央 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 地域経済演習 経済政策実践演習 経済政策特殊講義Ⅰ 経済政策特別演習			インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 地域経済演習 経済政策実践演習 経済政策特殊講義Ⅰ 経済政策特別演習
専	准教授	田中 一馬 ＜令和3年4月＞ 文学修士	専	准教授	田中 一馬 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 哲学特殊講義ⅡA 哲学特殊講義ⅡB 哲学特別演習ⅡA 哲学特別演習ⅡB			インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 哲学特殊講義ⅡA 哲学特殊講義ⅡB 哲学特別演習ⅡA 哲学特別演習ⅡB
専	准教授	伊集院 敬行 ＜令和3年4月＞ 修士（工学）	専	准教授	伊集院 敬行 ＜令和3年4月＞ 修士（工学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 芸術学特殊講義ⅡA 芸術学特殊講義ⅡB 芸術学特別演習ⅡA 芸術学特別演習ⅡB			インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 芸術学特殊講義ⅡA 芸術学特殊講義ⅡB 芸術学特別演習ⅡA 芸術学特別演習ⅡB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	船杉 力修 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 地理学特殊講義ⅡA 地理学特別演習A 地理学特別演習B
専	准教授	内藤 忠和 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 中国語実践演習Ⅰ 中国語実践演習Ⅱ 中国文学特殊講義ⅡA 中国文学特殊講義ⅡB 中国文学特別演習A 中国文学特別演習B
専	准教授	小原（那須） 真子 ＜令和3年4月＞ Ph.D. in Language and Linguistics（英国）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 英語学特殊講義ⅡA 英語学特殊講義ⅡB
専	准教授	小林 亜希子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 英語学特殊講義ⅠA 英語学特殊講義ⅠB 英語学特別演習A 英語学特別演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	船杉 力修 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 地理学特殊講義ⅡA 地理学特別演習A 地理学特別演習B
専	准教授	内藤 忠和 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 中国語実践演習Ⅰ 中国語実践演習Ⅱ 中国文学特殊講義ⅡA 中国文学特殊講義ⅡB 中国文学特別演習A 中国文学特別演習B
専	准教授	小原（那須） 真子 ＜令和3年4月＞ Ph.D. in Language and Linguistics（英国）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 英語学特殊講義ⅡA 英語学特殊講義ⅡB
専	准教授	小林 亜希子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 英語学特殊講義ⅠA 英語学特殊講義ⅠB 英語学特別演習A 英語学特別演習B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	永松 正則 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 行政法特殊講義ⅠA 行政法特殊講義ⅠB 行政法特殊講義ⅡA 行政法特殊講義ⅡB 情報法制論
専	准教授	藤本 晴久 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 地域政策基礎論 地域経済特別演習 地域経済特殊講義Ⅰ
専	准教授	福井 栄二郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 文化人類学特殊講義ⅠA 文化人類学特殊講義ⅠB 文化人類学特別演習A 文化人類学特別演習B
専	准教授	Cheyne, Peter ＜令和3年4月＞ Ph. D. in Philosophy（英国）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 イギリス文学特殊講義A イギリス文学特殊講義B イギリス文学特別演習A イギリス文学特別演習B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	永松 正則 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 行政法特殊講義ⅠA 行政法特殊講義ⅠB 行政法特殊講義ⅡA 行政法特殊講義ⅡB 情報法制論
専	准教授	藤本 晴久 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 地域経済演習 地域政策基礎論 地域経済特別演習 地域経済特殊講義Ⅰ
専	准教授	福井 栄二郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 文化人類学特殊講義ⅠA 文化人類学特殊講義ⅠB 文化人類学特別演習A 文化人類学特別演習B
専	准教授	Cheyne, Peter ＜令和3年4月＞ Ph. D. in Philosophy（英国）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 イギリス文学特殊講義A イギリス文学特殊講義B イギリス文学特別演習A イギリス文学特別演習B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	加川 充浩 ＜令和3年4月＞ 修士（法学），修士（福祉マネジメント）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅰ 社会福祉学特別演習ⅠA 社会福祉学特別演習ⅠB
専	准教授	山崎 雅之 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	准教授	岩本 崇 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 考古学特殊講義Ⅰ 考古学特別演習Ⅰ 考古学特別実習
専	准教授	安齋 有紀 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 フランス語実践演習Ⅰ フランス文化特殊講義A フランス文化特別演習B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	加川 充浩 ＜令和3年4月＞ 修士（法学），修士（福祉マネジメント）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅰ 社会福祉学特別演習ⅠA 社会福祉学特別演習ⅠB
専	准教授	山崎 雅之 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	准教授	岩本 崇 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 考古学特殊講義Ⅰ 考古学特別演習Ⅰ 考古学特別実習
専	准教授	安齋 有紀 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 フランス語実践演習Ⅰ フランス文化特殊講義A フランス文化特別演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	和氣 玲 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 精神保健学特別演習ⅠA 精神保健学特別演習ⅠB 精神保健学特別演習ⅡA 精神保健学特別演習ⅡB
専	准教授	京 俊輔 ＜令和3年4月＞ 博士（保健福祉学）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅱ 社会福祉学特別演習ⅡA 社会福祉学特別演習ⅡB
専	准教授	宮崎 亮 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅰ 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	准教授	渡邊 英俊 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 地域経済演習 国際経済特殊講義Ⅰ 国際経済特別演習 国際経済特殊講義Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	和氣 玲 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 精神保健学特別演習ⅠA 精神保健学特別演習ⅠB 精神保健学特別演習ⅡA 精神保健学特別演習ⅡB
専	准教授	京 俊輔 ＜令和3年4月＞ 博士（保健福祉学）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅱ 社会福祉学特別演習ⅡA 社会福祉学特別演習ⅡB
専	准教授	宮崎 亮 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅰ 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
専	准教授	渡邊 英俊 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 地域経済演習 国際経済特殊講義Ⅰ 国際経済特別演習 国際経済特殊講義Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	菊池 慶之 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 地理情報システム特別実習 都市問題実践演習 地理学特殊講義Ⅰ 地理学特殊講義ⅡB
専	准教授	平郡 達哉 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）（韓国）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 考古学特別実習 考古学特殊講義Ⅲ 考古学特別演習Ⅲ
専	准教授	前田 しほ ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 文化交流論特殊講義ⅠA 文化交流論特殊講義ⅠB 文化交流論特別演習ⅠA 文化交流論特別演習ⅠB
専	准教授	蘭 悠久 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅰ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	菊池 慶之 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 地理情報システム特別実習 都市問題実践演習 地理学特殊講義Ⅰ 地理学特殊講義ⅡB
専	准教授	平郡 達哉 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）（韓国）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 考古学特別実習 考古学特殊講義Ⅲ 考古学特別演習Ⅲ
専	准教授	前田 しほ ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 文化交流論特殊講義ⅠA 文化交流論特殊講義ⅠB 文化交流論特別演習ⅠA 文化交流論特別演習ⅠB
専	准教授	蘭 悠久 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅰ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	板垣 貴志 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 日本史学実践演習 日本史学特殊講義Ⅲ1 日本史学特殊講義Ⅲ2 日本史学特別演習ⅢA1 日本史学特別演習ⅢA2 日本史学特別演習ⅢB1 日本史学特別演習ⅢB2 記録史料学特殊講義Ⅱ
専	准教授	山崎 泰孝 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 異文化交流Ⅳ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 ドイツ語実践演習Ⅰ ドイツ語実践演習Ⅱ ドイツ文化特殊講義A ドイツ文化特殊講義B ドイツ文化特別演習A ドイツ文化特別演習B
専	准教授	源 健宏 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅱ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	板垣 貴志 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 日本史学実践演習 日本史学特殊講義Ⅲ1 日本史学特殊講義Ⅲ2 日本史学特別演習ⅢA1 日本史学特別演習ⅢA2 日本史学特別演習ⅢB1 日本史学特別演習ⅢB2 記録史料学特殊講義Ⅱ
専	准教授	山崎 泰孝 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 異文化交流Ⅳ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 人文社会演習 ドイツ語実践演習Ⅰ ドイツ語実践演習Ⅱ ドイツ文化特殊講義A ドイツ文化特殊講義B ドイツ文化特別演習A ドイツ文化特別演習B
専	准教授	源 健宏 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・ セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅱ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	嘉村 雄司 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流Ⅰ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 企業法特殊講義ⅠA 企業法特殊講義ⅠB 企業法特殊講義ⅡA 企業法特殊講義ⅡB
専	准教授	野本（原田） 瑠美 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 日本文学特殊講義ⅠA 日本文学特殊講義ⅠB 日本文学特別演習ⅠA 日本文学特別演習ⅠB
専	准教授	浜田（大森） 幸絵 ＜令和3年4月＞ 博士（コミュニケーション学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 文化交流論特殊講義ⅡA 文化交流論特殊講義ⅡB 文化交流論特別演習ⅡA 文化交流論特別演習ⅡB
専	准教授	黒澤 修一郎 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 憲法特殊講義ⅠA 憲法特殊講義ⅠB 憲法特殊講義ⅡA 憲法特殊講義ⅡB 情報法制論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	嘉村 雄司 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流Ⅰ インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 企業法特殊講義ⅠA 企業法特殊講義ⅠB 企業法特殊講義ⅡA 企業法特殊講義ⅡB
専	准教授	野本（原田） 瑠美 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 日本文学特殊講義ⅠA 日本文学特殊講義ⅠB 日本文学特別演習ⅠA 日本文学特別演習ⅠB
専	准教授	浜田（大森） 幸絵 ＜令和3年4月＞ 博士（コミュニケーション学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 文化交流論特殊講義ⅡA 文化交流論特殊講義ⅡB 文化交流論特別演習ⅡA 文化交流論特別演習ⅡB
専	准教授	黒澤 修一郎 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 法政演習 法政基礎論 憲法特殊講義ⅠA 憲法特殊講義ⅠB 憲法特殊講義ⅡA 憲法特殊講義ⅡB 情報法制論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	清原 和之 ＜令和3年4月＞ 修士（文学），修士（ライブラリーサイエンス）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 アーカイブズ管理論特殊講義Ⅰ アーカイブズ管理論特殊講義Ⅱ アーカイブズ学理論特殊講義Ⅰ アーカイブズ学理論特殊講義Ⅱ アーカイブズ学特殊講義 アーカイブズ学特別演習A アーカイブズ学特別演習B アーカイブズ学特別実習
専	講師	宮澤 文雄 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 アメリカ文学特殊講義A アメリカ文学特殊講義B アメリカ文化特殊講義A アメリカ文化特殊講義B アメリカ文学特別演習A アメリカ文学特別演習B アメリカ文化特別演習A アメリカ文化特別演習B
専	講師	佐藤 鮎美 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅱ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	清原 和之 ＜令和3年4月＞ 修士（文学），修士（ライブラリーサイエンス）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 アーカイブズ管理論特殊講義Ⅰ アーカイブズ管理論特殊講義Ⅱ アーカイブズ学理論特殊講義Ⅰ アーカイブズ学理論特殊講義Ⅱ アーカイブズ学特殊講義 アーカイブズ学特別演習A アーカイブズ学特別演習B アーカイブズ学特別実習
専	講師	宮澤 文雄 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 人文社会基礎論 アメリカ文学特殊講義A アメリカ文学特殊講義B アメリカ文化特殊講義A アメリカ文化特殊講義B アメリカ文学特別演習A アメリカ文学特別演習B アメリカ文化特別演習A アメリカ文化特別演習B
専	講師	佐藤 鮎美 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論Ⅱ 心理学特別演習ⅠA 心理学特別演習ⅠB 心理学特別演習ⅡA 心理学特別演習ⅡB 研究と倫理（全学センターが開講する全学の大学院共通科目への兼任）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	高橋 正太郎 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流 I インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 法政演習 法政基礎論 刑事訴訟法特殊講義 I A 刑事訴訟法特殊講義 I B 刑事訴訟法特殊講義 II A 刑事訴訟法特殊講義 II B
専	講師	川上 直秋 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 心理学特論 I 心理学特別演習 I A 心理学特別演習 I B 心理学特別演習 II A 心理学特別演習 II B
専	講師	辻本 健彦 ＜令和3年4月＞ 博士（スポーツ医学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論 I 健康科学特別演習 I A 健康科学特別演習 I B 健康科学特別演習 II A 健康科学特別演習 II B
専	講師	猿渡 壮 ＜令和3年4月＞ 修士（社会学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 社会学特別演習 II A 社会学特別演習 II B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	高橋 正太郎 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流 I インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 法政演習 法政基礎論 刑事訴訟法特殊講義 I A 刑事訴訟法特殊講義 I B 刑事訴訟法特殊講義 II A 刑事訴訟法特殊講義 II B
専	講師	
専	講師	辻本 健彦 ＜令和3年4月＞ 博士（スポーツ医学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論 I 健康科学特別演習 I A 健康科学特別演習 I B 健康科学特別演習 II A 健康科学特別演習 II B
専	講師	猿渡 壮 ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 社会学特別演習 II A 社会学特別演習 II B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	大庭 沙織 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流 I インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 法政演習 法政基礎論 刑事法特殊講義 I A 刑事法特殊講義 I B 刑事法特殊講義 II A 刑事法特殊講義 II B
専	講師	北村 直彰 ＜令和3年4月＞ 博士（哲学）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 哲学特殊講義 I A 哲学特殊講義 I B 哲学特別演習 I A 哲学特別演習 I B
専	講師	佐藤 桃子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 人文社会基礎論 社会福祉学特殊講義 III 社会福祉学特別演習 III A 社会福祉学特別演習 III B
専	講師	野間 純平 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 日本語学特殊講義 II A 日本語学特殊講義 II B 日本語学特別演習 II A 日本語学特別演習 II B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	
専	講師	北村 直彰 ＜令和3年4月＞ 博士（哲学）
		人間社会科学特論 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 哲学特殊講義 I A 哲学特殊講義 I B 哲学特別演習 I A 哲学特別演習 I B
専	講師	佐藤 桃子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 人文社会基礎論 社会福祉学特殊講義 III 社会福祉学特別演習 III A 社会福祉学特別演習 III B
専	講師	野間 純平 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション I インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッション II 人文社会演習 日本語学特殊講義 II A 日本語学特殊講義 II B 日本語学特別演習 II A 日本語学特別演習 II B 学際プレゼンテーション入門（全学センターが開講するの大学院共通科目への兼担）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	足立 孝子 ＜令和3年4月＞ 修士（社会福祉）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 精神保健学特別演習ⅠA 精神保健学特別演習ⅠB 精神保健学特別演習ⅡA 精神保健学特別演習ⅡB
専	助教	山口（小松） 倫子 ＜令和3年4月＞ 修士（学術）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 人文社会演習 社会福祉学特殊講義Ⅵ 社会福祉学特別演習ⅥA 社会福祉学特別演習ⅥB
専	助教	清水 悠 ＜令和3年4月＞ 博士（体育科学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅰ 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
兼担	教授	石賀 裕明 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	並河 徹 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	平川 正人 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	足立 孝子 ＜令和3年4月＞ 修士（社会福祉）
		対人支援実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅱ 精神保健学特別演習ⅠA 精神保健学特別演習ⅠB 精神保健学特別演習ⅡA 精神保健学特別演習ⅡB
専	助教	
専	助教	清水 悠 ＜令和3年4月＞ 博士（体育科学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ 健康・行動科学演習 健康・行動科学基礎論 健康科学特論Ⅰ 健康科学特別演習ⅠA 健康科学特別演習ⅠB 健康科学特別演習ⅡA 健康科学特別演習ⅡB
兼担	教授	石賀 裕明 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	並河 徹 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	平川 正人 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	岩宮（萬木） 惠子 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	教授	長井 篤 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	松本 敏一 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		食品機能・加工学特論
兼担	教授	津本 周作 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	會下 和弘 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		資料保存論
兼担	教授	高橋 悟 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜令和3年4月＞ 博士（理学），博士（歯学）
		研究力とキャリアデザイン 学際プレゼンテーション
兼担	准教授	高見（石井） 友理 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	准教授	石原 宏 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		人間社会科学特論 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	准教授	廣富 哲也 ＜令和3年4月＞ 博士（コンピュータ理工学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		研究と倫理
兼担	准教授	野口 寿一 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅰ（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	岩宮（萬木） 惠子 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	教授	長井 篤 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	松本 敏一 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		食品機能・加工学特論
兼担	教授	津本 周作 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	教授	會下 和弘 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		資料保存論
兼担	教授	高橋 悟 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜令和3年4月＞ 博士（理学），博士（歯学）
		研究力とキャリアデザイン 学際プレゼンテーション
兼担	准教授	高見（石井） 友理 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	准教授	石原 宏 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		人間社会科学特論 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼担	准教授	廣富 哲也 ＜令和3年4月＞ 博士（コンピュータ理工学）
		臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		研究と倫理
兼担	准教授	野口 寿一 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅰ（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野口 寿一 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅰ（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	准教授	池浦 博美 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		食品機能・加工学特論
兼任	講師	田中 美樹 ＜令和3年4月＞ Masters in Psychology of Education（英国）, 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	高野 由美子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	三嶋 朋子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	西嶋 雅樹 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	長谷川 千紘 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	助教	渋谷 知暉 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		食品機能・加工学特論
兼任	助教	瀬戸 和希 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		人間社会科学データサイエンス実践演習
兼任	講師	江淵 武彦 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		民法法特殊講義ⅠA
		民法法特殊講義ⅠB
		民法法特殊講義ⅡA 民法法特殊講義ⅡB
兼任	講師	鈴木 隆 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		社会法特殊講義ⅠA
		社会法特殊講義ⅠB
		社会法特殊講義ⅡA 社会法特殊講義ⅡB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野口 寿一 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅰ（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	准教授	池浦 博美 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		食品機能・加工学特論
兼任	講師	田中 美樹 ＜令和3年4月＞ Masters in Psychology of Education（英国）, 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	高野 由美子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	三嶋 朋子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	西嶋 雅樹 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	講師	長谷川 千紘 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
兼任	助教	渋谷 知暉 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		食品機能・加工学特論
兼任	助教	瀬戸 和希 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		人間社会科学データサイエンス実践演習
兼任	講師	江淵 武彦 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		民法法特殊講義ⅠA
		民法法特殊講義ⅠB
		民法法特殊講義ⅡA 民法法特殊講義ⅡB
兼任	講師	鈴木 隆 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		社会法特殊講義ⅠA
		社会法特殊講義ⅠB
		社会法特殊講義ⅡA 社会法特殊講義ⅡB

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	長谷川 一年 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）
		政治学特殊講義ⅠA 政治学特殊講義ⅠB 政治学特殊講義ⅡA 政治学特殊講義ⅡB
		澤田 正明 ＜令和3年4月＞ 学士（文学）
		資料保存論
		谷口 智紀 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）
兼任	講師	税財政法特殊講義ⅠA 税財政法特殊講義ⅠB 税財政法特殊講義ⅡA 税財政法特殊講義ⅡB 国際租税法特殊講義A 国際租税法特殊講義B

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	長谷川 一年 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）
		政治学特殊講義ⅠA 政治学特殊講義ⅠB 政治学特殊講義ⅡA 政治学特殊講義ⅡB
		澤田 正明 ＜令和3年4月＞ 学士（文学）
		資料保存論
		谷口 智紀 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）
兼任	講師	税財政法特殊講義ⅠA 税財政法特殊講義ⅠB 税財政法特殊講義ⅡA 税財政法特殊講義ⅡB 国際租税法特殊講義A 国際租税法特殊講義B
兼任	准教授	大庭 沙織 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流Ⅰ 法政基礎論
兼任	教授	原田 守 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		研究と倫理
兼任	教授	浦野 健 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		学際プレゼンテーション入門
兼任	教授	黒岩 大史 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		学際プレゼンテーション入門
兼任	教授	平川 正人 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		学際プレゼンテーション入門
兼任	教授	橋本 龍樹 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		研究力とキャリアデザイン
兼任	教授	吉田 和信 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		研究力とキャリアデザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩瀬 峰代 ＜令和3年4月＞ 博士（理学） 博士（歯学）
		研究力とキャリアデザイン 学際プレゼンテーション入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩瀬 峰代 ＜令和3年4月＞ 博士（理学） 博士（歯学）
		研究力とキャリアデザイン 学際プレゼンテーション入門
兼任	准教授	加藤 定信 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		研究と倫理
兼任	准教授	石井 将幸 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		学際プレゼンテーション入門
兼任	准教授	戒能 智宏 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		研究力とキャリアデザイン
兼任	准教授	丸山 実子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		研究力とキャリアデザイン
兼任	助教	小竹 雅子 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		研究と倫理

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・野田教授の担当授業科目変更あり（「経済理論特殊講義Ⅱ」と「地域政策基礎論」が追加）。（令和2年12月教員審査済）
- ・石川教授の担当授業科目変更あり（「地域政策基礎論」が追加）。（令和2年12月教員審査済）
- ・大庭講師就任辞退。令和3年6月までのところで後任公募開始予定。また、大庭講師が担当する講義の一部については、本人に嘱託講師として担当を依頼し、本人から承諾済。
- ・川上講師就任辞退。後任公募中。（12/1以降採用予定）
- ・山口助教就任辞退。後任公募中。（12/1以降採用予定）

- (注)
- ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
14	10	14
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
26	32	10	3	71	0	26	32	8	2	68	0
(26)	(32)	(8)	(2)	(68)	(0)						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
65	5	1				63	4	1			
(63)	(4)	(1)				(63)	(4)	(1)			
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
25	32	8	2	67	0	26	32	10	3	71	0
[Δ1]	[0]	[Δ2]	[Δ1]	[Δ4]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
62	4	1				65	5	1			
[Δ3]	[Δ1]	[0]				[0]	[0]	[0]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{67}{71} = \boxed{94.36} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	講師	川上 直秋	R3.3	選択	人間科学データサイエンス実践演習	③	R3.3.31付他大学の専任教員就任のため辞任（3）		
				選択	インターンシップ	①			
				必修	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ	①			
				必修	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ	①			
				必修	健康・行動科学演習	①			
				必修	健康・行動科学基礎論	③			
				選択	心理学特論Ⅰ	③			
				選択	心理学特別演習ⅠA	③			
				選択	心理学特別演習ⅠB	③			
				選択	心理学特別演習ⅡA	③			
2	講師	大庭 沙織	R3.3	選択	異文化交流Ⅰ	②	R3.3.31付他大学の専任教員就任のため辞任（3）		
				選択	インターンシップ	①			
				必修	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ	①			
				必修	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ	①			
				必修	法政演習	①			
				必修	法政基礎論	②			
				選択	刑事法特殊講義ⅠA	③			
				選択	刑事法特殊講義ⅠB	③			
				選択	刑事法特殊講義ⅡA	③			
				選択	刑事法特殊講義ⅡB	③			
3	助教	山口（小松） 倫子	R3.3	選択	対人支援実践演習	③	R3.3.31付他大学の専任教員就任のため辞任（3）		
				選択	インターンシップ	①			
				必修	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅠ	①			
				必修	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ	①			
				必修	人文社会演習	①			
				選択	社会福祉学特殊講義Ⅵ	③			
				選択	社会福祉学特別演習ⅥA	③			
				選択	社会福祉学特別演習ⅥB	③			
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	11 科目	必修	9 科目	必修	1 科目	必修	1 科目
		選択	18 科目	選択	3 科目	選択	1 科目	選択	14 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	29 科目	計	12 科目	計	2 科目	計	15 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3 人	必修	11 科目	必修	9 科目	必修	1 科目	必修	1 科目
	選択	18 科目	選択	3 科目	選択	1 科目	選択	14 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	29 科目	計	12 科目	計	2 科目	計	15 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{71} = \boxed{4.22} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
			必修			
			選択			
			必修			
			自由			
			必修			
			必修			
合計			後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」</p> <p>・ 辞任した専任教員が担当する予定であった科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定としていた科目については、開講時期に間に合うよう、他の専任教員が担当できる体制を整えるため、現在AC教員審査を受審中であることに加え、後任の専任教員の公募も進めているため、教育課程の編成に変更はない。さらに、「異文化交流Ⅰ」と「法政基礎論」は辞任した本人が嘱託講師として担当する予定であり、開講に支障はない。</p> <p>「学生への周知方法」</p> <p>担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生に周知している。また、シラバスにより授業の目的、達成目標、授業担当の内容や進め方、成績評価方法など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないようにしている。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等		履行状況	今後の実施計画
認可時 (令和2年)	「学士課程と一体化した早期修了制度」を適用する学生における具体的な修了後の進路を明らかにしておくことが望ましい。 (助言事項) 【研究科共通】	改善事項	助言を踏まえ、学部学生から大学院早期修了の希望があった場合には、指導教員から早期履修制度の利用を勧め、修了までの履修計画及び具体的な修了後の進路を提示している。また、大学院入学時において主指導教員の指導の下に早期修了に伴う適切な履修計画を立てるとともに、修了後の進路選択のための個別指導を行っている。	履行中
認可時 (令和2年)	筆記試験で出題される外国語文献問題及び外国語で記載した卒論、外国語文献の分析を伴う卒論の審査について、学生に分かりやすく伝わるよう、出題の趣旨・意義の説明をより明確にしておくこと。 (助言事項) 【社会創成専攻】	改善事項	外国語文献問題については、毎年5月に前年度の試験問題とともに公表する「出題意図」において、試験科目ごとに出題の趣旨及び意義を説明している(令和3年度入試については現在公表準備中)。 なお、出身大学によっては必ずしも外国語での卒論の作成等を行っていない場合もあり、外国語で記載した卒論等の作成の有無をもって出願の可否を定めるものではないため、外国語で記載した論文等の利用については募集要項に明記していない。また、外国語で記載した卒論等の審査については、一般入試Bの口述試験において、提出された卒論等に関連する試験を行う旨を募集要項に記載している。	履行中
認可時 (令和2年)	外国人留学生の選抜について、「外国人留学生に合致した設問や方式」を具体的に示して日本語能力に係る水準が担保されていることを明らかにすること。 【研究科共通】	遵守事項	募集要項において、筆記試験及び口述試験では、日本語能力を含め、日本で研究を行うにあたり必要とされる能力を評価する旨を記載している。また、試験では文章の読解、設問意図の理解、日本語表現の妥当性を評価することとしており、日本語能力に係る水準を担保することとした。	履行済
認可時 (令和2年)	より公平性・客観性が担保された論文指導体制となるよう、主指導教員が主査を担当することが望ましい。 (助言事項) 【研究科共通】	改善事項	主指導教員が主査を担当する論文指導体制とした。	履行済
認可時 (令和2年)	地域経済コースの「地域政策基礎論」について、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、地域経済学といった基礎的な理論を体系的に学習できる内容としては不十分なため、コース基盤科目等でこれらの基礎的な内容が十分学習できるよう教育課程を改めるとともに、応用的な内容となるコース専門科目への接続が円滑に行われるよう履修指導等に努めること。 【社会創成専攻】	遵守事項	ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、地域経済学等の基礎的な理論を体系的に学習できる内容を整備するという観点から、専門教員を2名追加することでこれらを基盤科目に盛り込み、経済理論を体系的に学ぶことが出来るように科目内容を充実させた。また、応用的な内容となるコース専門科目への接続を円滑に行う観点から、理論、政策・データ分析などの要点・考え方・方法などを学ぶことが出来るように、各回の授業内容を変更し、全体の授業内容も充実した内容に変更した。この変更内容に基づき、令和2年度第4回AC教員審査に申請し、「可」の判定を得た。	履行済
認可時 (令和2年)	教員の補充を必要とされた1授業科目については、開設時まで確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 【社会創成専攻】	遵守事項	教員の補充を必要とされた1授業科目である「経済理論特殊講義II」について、経済学分野において当初予定していた教員と同じ教育研究分野に属する別の教員の担当へと変更し、令和2年度第4回AC教員審査において、「可」の判定を得たことにより、開設前に充足させた。	履行済

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<社会創成専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 大学院人間社会科学研究科運営委員会規程（別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 毎月1回開催。委員14名全員が参加。</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業方法についての研修会（予定） ・ 優良教育実践として表彰された取組の情報共有（予定） <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係機関と連携した部局FDを実施予定 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点ではまだ開催しておらず、今後実施する予定 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等を基にして必要に応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 今後実施時期を検討する予定</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 学内サイトにて公開する予定</p>

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
・未定

b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画
・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 令和 3年度
計画の区分： 研究科の設置

意見伺い

島根大学大学院 人間社会科学研究科 臨床心理学専攻

【意見伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	企画部	企画広報課
職名・氏名	係長	アオト サホ 青戸 沙帆
電話番号	0852-32-6606	
(夜間)	0852-32-6606	
e-mail	gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp	

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間社会科学研究科

＜臨床心理専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	14
6. 附帯事項等に対する履行状況等	30
7. その他全般的事項	31

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハツトリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)		
理事	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)		
理事	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)		
理事	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)		
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事	(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)		
研究科長	(マルハシ ミツヒロ) 丸橋 充拓 (令和3年4月)		
副研究科長	(タナカ ノリオ) 田中 則雄 (令和3年4月)		
副研究科長	(アサダ ケンタロウ) 浅田 健太郎 (令和3年4月)		
副研究科長	(カタオカ ヨシミ) 片岡 佳美 (令和3年4月)		
副研究科長	(イソムラ ミノル) 磯村 実 (令和3年4月)		
副研究科長	(タカハシ サトル) 高橋 悟 (令和3年4月)		
副研究科長	(ツルナガ ヨウコ) 鶴永 陽子 (令和3年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え直し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間社会科学研究科 臨床心理学専攻 修士 (臨床心理学)	文学関係	2年	10	年次 人	20人		法文学部 人間科学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	10人 () [若干名]	—人	1.00倍	— 倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	19 () [—]	— () [—]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	19 () [—]	— () [—]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	10 () [—]	— () [—]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	10 () [—]	— () [—]			
入学定員超過率 B/A									1.00				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	10 [—]	— []	
2年次	/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	
3年次			/		/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()
4年次	/						/		/		— [] ()
計			— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()					— [] ()

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	10人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合計		0人		0人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間社会科学研究科 臨床心理学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
研究科共通科目	人間社会科学特論	1前	2			1					11
	小計(1科目)	—	2	0	0	0	1	0	0	0	11
社会実践科目	公共政策実践演習	1・2後	2								1
	経済政策実践演習	1後	2								1
	福祉経済実践演習	1前・後	2								1
	地域資料実践演習 I	1・2前	2								1
	地域資料実践演習 II	1後	2								1
	日本史学実践演習	1後	2								1
	都市問題実践演習	1前	2								1
	英語実践演習 I	1前	2								1
	英語実践演習 II	1後	2								1
	フランス語実践演習 I	1前	2								1
	フランス語実践演習 II	1後	2								1
	ドイツ語実践演習 I	1前	2								1
	ドイツ語実践演習 II	1後	2								1
	中国語実践演習 I	1前	2								1
	中国語実践演習 II	1後	2								1
	東洋史学実践演習 I	1後	2								1
	東洋史学実践演習 II	1後	2								1
	異文化交流 I	1前	2								3
	異文化交流 II	1前	2								1
	異文化交流 III	1後	2								2
	異文化交流 IV	1前	2								1
	対人支援実践演習	1後	2								8
	臨床心理地域援助実践演習 I (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2前	2			1					
	臨床心理地域援助実践演習 II	2前	2			2	3	4			1
	社会統計学実践演習	1通	2								1
	言語データ分析実践演習	1後	2								1
	人間科学データサイエンス実践演習	1・2前	2								12
	人間社会科学データサイエンス実践演習	1後	2								1
	インターンシップ	1通	2								71
小計(29科目)	—	0	58	0	2	3	4	0	0	73	
研究目指導科	臨床心理学課題研究 I	2前	2			2	3	4			1
	臨床心理学課題研究 II	2後	2			2	3	4			1
	小計(2科目)	—	4	0	0	2	3	4	0	0	1
盤専科目基	臨床心理学特論 I	1前	2			1					
	小計(1科目)	—	2	0	0	0	1	0	0	0	—
臨床心理学の理論と実践科目群	臨床心理学特論 II	1後	2			1					
	臨床心理面接特論 I (心理支援に関する理論と実践)	1前	2			1					
	臨床心理面接特論 II	1後	2			1					
	臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践)	1前	2			1					
	臨床心理査定演習 II	1後	2			1					
	臨床心理基礎実習 I	1前	1			1					1
	臨床心理基礎実習 II	1後	1			2	1	1			1
	臨床心理実習 I (心理実践実習)	2前	1			2	2	4			
	臨床心理実習 II	2後	1			2	3				
	投影法特論	1後	2								1
	心理療法特論	1後	2								1
	臨床心理学研究法特論	1前	2			1					
	心理統計法特論	1後	2								1
小計(13科目)	—	6	16	0	2	3	4	0	0	4	
研究科共通科目	人間社会科学特論	1前	2			1					11
	小計(1科目)	—	2	0	0	0	1	0	0	0	11
社会実践科目	公共政策実践演習	1・2後	2								1
	経済政策実践演習	1後	2								1
	福祉経済実践演習	1前・後	2								1
	地域資料実践演習 I	1・2前	2								1
	地域資料実践演習 II	1後	2								1
	日本史学実践演習	1後	2								1
	都市問題実践演習	1前	2								1
	英語実践演習 I	1前	2								1
	英語実践演習 II	1後	2								1
	フランス語実践演習 I (未開講)	1前	2								1
	フランス語実践演習 II	1後	2								1
	ドイツ語実践演習 I (未開講)	1前	2								1
	ドイツ語実践演習 II	1後	2								1
	中国語実践演習 I	1前	2								1
	中国語実践演習 II	1後	2								1
	東洋史学実践演習 I	1後	2								1
	東洋史学実践演習 II	1後	2								1
	異文化交流 I	1前	2								2
	異文化交流 II (未開講)	1前	2								1
	異文化交流 III	1後	2								2
	異文化交流 IV	1前	2								1
	対人支援実践演習	1後	2								7
	臨床心理地域援助実践演習 I (産業・労働分野に関する理論と支援の展開) (未開講)	2前	2						1		
	臨床心理地域援助実践演習 II (未開講)	2前	2			2	3	4			1
	社会統計学実践演習	1通	2								1
	言語データ分析実践演習	1後	2								1
	人間科学データサイエンス実践演習	1・2前	2								11
	人間社会科学データサイエンス実践演習	1後	2								1
	インターンシップ	1通	2								68
小計(29科目)	—	0	58	0	2	3	4	0	0	70	
研究目指導科	臨床心理学課題研究 I (未開講)	2前	2			2	3	4			1
	臨床心理学課題研究 II (未開講)	2後	2			2	3	4			1
	小計(2科目)	—	4	0	0	2	3	4	0	0	1
盤専科目基	臨床心理学特論 I	1前	2			1					
	小計(1科目)	—	2	0	0	0	1	0	0	0	—
臨床心理学の理論と実践科目群	臨床心理学特論 II	1後	2			1					
	臨床心理面接特論 I (心理支援に関する理論と実践)	1前	2			1					
	臨床心理面接特論 II	1後	2			1					
	臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践)	1前	2			1					
	臨床心理査定演習 II	1後	2			1					
	臨床心理基礎実習 I	1前	1			1					1
	臨床心理基礎実習 II	1後	1			2	1	1			1
	臨床心理実習 I (心理実践実習) (未開講)	2前	1			2	2	4			
	臨床心理実習 II (未開講)	2後	1			2	3				
	投影法特論	1後	2								1
	心理療法特論	1後	2								1
	臨床心理学研究法特論	1前	2			1					
	心理統計法特論	1後	2								1
小計(13科目)	—	6	16	0	2	3	4	0	0	4	

専門科目	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
臨床心理 地域 援助の 理論と 実践 科目群	発達心理学特論(福祉分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2				1					
	教育心理学特論(教育分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2									1
	家族心理学特論(家族関係・ 集団・地域社会における心理 支援に関する理論と実践)	1前		2									1
	犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2			1						
	精神医学特論(保健医療分野に 関する理論と支援の展開)	1後		2									1
	障害者(児)心理学特論(福祉分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2									1
	心の健康教育に関する理論と実践	1前		2									1
	臨床心理地域実践実習Ⅰ (心理実践実習)	1前	1			2	3	4					
	臨床心理地域実践実習Ⅱ (心理実践実習)	1後	1			2	3	4					
	臨床心理地域実践実習Ⅲ (心理実践実習)	2後		1		2	3	4					
小計(10科目)	—		2	15	0	2	3	4	0	0		5	
大学 院共 通科 目	研究力とキャリアデザイン	1・2前		1									1
	研究と倫理	1・2前		1									1
	学際プレゼンテーション入門	1・2前		1									1
	小計(3科目)	—		0	3	0	0	0	0	0	0	0	2
合計(59科目)			—	16	92	0	2	3	4	0	0		82
卒業要件及び履修方法					授業期間等								
【修了要件】 研究科共通科目:「人間社会科学特論」2単位(必修) 社会実践科目:4単位(選択必修) 専攻基盤科目:2単位(必修) 専攻専門科目:18単位(臨床心理学の理論と実践科目群から必修6単位(「臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援 に関する理論と実践)」2単位、「臨床心理査定演習Ⅰ(心理的アセスメントに関する理論と実践)」2単位、「臨 床心理基礎実習Ⅰ」1単位、「臨床心理実習Ⅰ(心理実践実習)」1単位)と選択必修4単位、臨床心理地域援 助の理論と実践科目群から必修2単位(「臨床心理地域実践実習Ⅰ(心理実践実習)」1単位、「臨床心理地 域実践実習Ⅱ(心理実践実習)」1単位)と選択必修6単位) 研究指導科目:4単位(必修) 上記を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格すること。					1学年の学期区分		2期						
					1学期の授業期間		14週						
					1時限の授業時間		100分						

専門科目	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
臨床心理 地域 援助の 理論と 実践 科目群	発達心理学特論(福祉分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2				1					
	教育心理学特論(教育分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2									1
	家族心理学特論(家族関係・ 集団・地域社会における心理 支援に関する理論と実践)	1前		2									1
	犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に 関する理論と支援の展開) (未開講)	1前		2									
	精神医学特論(保健医療分野に 関する理論と支援の展開)	1後		2					1				1
	障害者(児)心理学特論(福祉分野に 関する理論と支援の展開)	1前		2									1
	心の健康教育に関する理論と実践	1前		2									1
	臨床心理地域実践実習Ⅰ (心理実践実習)	1前	1			2	3	4					
	臨床心理地域実践実習Ⅱ (心理実践実習)	1後	1			2	3	4					
	臨床心理地域実践実習Ⅲ (心理実践実習) (未開講)	2後		1		2	3	4					
小計(10科目)	—		2	15	0	2	3	4	0	0		5	
大学 院共 通科 目	研究力とキャリアデザイン	1・2後		1									6
	研究と倫理	1・2前		1									5
	学際プレゼンテーション入門	1・2後		1									6
	小計(3科目)	—		0	3	0	0	0	0	0	0	0	2
合計(59科目)			—	16	92	0	2	3	4	0	0		90
卒業要件及び履修方法					授業期間等								
【修了要件】 研究科共通科目:「人間社会科学特論」2単位(必修) 社会実践科目:4単位(選択必修) 専攻基盤科目:2単位(必修) 専攻専門科目:18単位(臨床心理学の理論と実践科目群から必修6単位(「臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に 関する理論と実践)」2単位、「臨床心理査定演習Ⅰ(心理的アセスメントに関する理論と実践)」2単位、「臨 床心理基礎実習Ⅰ」1単位、「臨床心理実習Ⅰ(心理実践実習)」1単位)と選択必修4単位、臨床心理地域援 助の理論と実践科目群から必修2単位(「臨床心理地域実践実習Ⅰ(心理実践実習)」1単位、「臨床心理地 域実践実習Ⅱ(心理実践実習)」1単位)と選択必修6単位) 研究指導科目:4単位(必修) 上記を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格すること。					1学年の学期区分		2期						
					1学期の授業期間		14週						
					1時限の授業時間		100分						

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・教育実施体制の変更により、「福祉経済実践演習」の配当学期を「前・後」から「前」に変更。
- ・担当教員の退職により、「異文化交流1」の兼任教員の配置を「3」から「2」に変更。
- ・担当教員の退職により、「対人支援実践演習」の兼任教員の配置を「8」から「7」に変更。
- ・担当教員の退職により、「人間科学データサイエンス実践演習」の兼任教員の配置を「12」から「11」に変更。
- ・担当教員の退職により、「インターンシップ」の兼任教員の配置を「71」から「68」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「研究力とキャリアデザイン」「学際プレゼンテーション入門」の配当学期を「前」から「後」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「研究力とキャリアデザイン」「学際プレゼンテーション入門」の兼任教員の配置を「1」から「6」に変更。
- ・教育実施体制の変更により、「研究と倫理」の兼任教員の配置を「1」から「5」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	49 科目	0 科目	59 科目	10 科目	49 科目	0 科目	59 科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	異文化交流Ⅱ	2	1前	専門	選択	研修受入れ先である中国人民大学の担当者と相談し，新型コロナウイルス感染症の状況を勘案して，今年度の実施を見送った。
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 新型コロナウイルス感染症の状況を勘案した海外研修科目の未開講は不可抗力によるものであり，翌年度以降状況が改善次第実施予定とする。</p> <p>「学生への周知方法」 授業科目が未開講となる場合はただちに掲示や各指導教員からの連絡により学生に情報提供を行い，学生の履修に支障がないようにしている。</p>
--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{1}{59} = \boxed{1.69} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小 計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	そ の 他	6,126,723㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡				
	合 計	6,478,791㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡				
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体				
	137,677㎡ (137,677㎡)	0㎡ (㎡)	0㎡ (㎡)	137,677㎡ (137,677㎡)					
(3) 教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	125室	61室	319室	8室 (補助職員 人)	3室 (補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	人間社会科学研究科 臨床心理学専攻		7 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	人間社会科学 研究科	977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171				
		977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171	()	()		
	計	977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171				
		977,594 [222,340]	14,520 [4,561]	7,196 [5,723]	7,171	()	()		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	8,645㎡		829		911,444				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,915㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院									備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
人間社会科学研究科											
社会創成専攻	2	15		30	修士(法学) 修士(経済学) 修士(人文社会化学) 修士(人間科学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士(臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士(法学) 修士(経済学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士(社会科学) 修士(言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士(専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士(教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士(医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士(看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士(医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士(看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士(理学) 博士(工学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	修士(理学) 修士(工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士(理学) 修士(工学) 修士(生物資源科学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士(生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<人間社会科学研究科 臨床心理学専攻>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岩宮（萬木） 恵子 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
		臨床心理学課題研究Ⅰ
		臨床心理学課題研究Ⅱ
		臨床心理学特論Ⅱ
		臨床心理面接特論Ⅰ （心理支援に関する理論と実践）
		臨床心理基礎実習Ⅱ
		臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習）
臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）		
専	教授	高橋 悟 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
		臨床心理学課題研究Ⅰ
		臨床心理学課題研究Ⅱ
		臨床心理面接特論Ⅱ
		臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
		臨床心理基礎実習Ⅱ
		臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習）
臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）		
専	准教授	高見（石井） 友理 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
		臨床心理学課題研究Ⅰ
		臨床心理学課題研究Ⅱ
		臨床心理基礎実習Ⅰ
		臨床心理実習Ⅱ
		犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
		臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岩宮（萬木） 恵子 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
		臨床心理学課題研究Ⅰ
		臨床心理学課題研究Ⅱ
		臨床心理学特論Ⅱ
		臨床心理面接特論Ⅰ （心理支援に関する理論と実践）
		臨床心理基礎実習Ⅱ
		臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習）
臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）		
専	教授	高橋 悟 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
		臨床心理学課題研究Ⅰ
		臨床心理学課題研究Ⅱ
		臨床心理面接特論Ⅱ
		臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
		臨床心理基礎実習Ⅱ
		臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習）
臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）		
専	准教授	高見（石井） 友理 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ
		臨床心理学課題研究Ⅰ
		臨床心理学課題研究Ⅱ
		臨床心理基礎実習Ⅰ
		臨床心理実習Ⅱ
		犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
		臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習）
		臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石原 宏 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		人間社会科学特論 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理基礎実習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理学研究法特論 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）
専	准教授	野口 寿一 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅰ（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理学特論Ⅰ 臨床心理査定演習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）
専	講師	長谷川 千紘 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 発達心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）
専	講師	田中 美樹 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理基礎実習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石原 宏 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		人間社会科学特論 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理基礎実習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理学研究法特論 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）
専	准教授	野口 寿一 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅰ（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理学特論Ⅰ 臨床心理査定演習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）
専	講師	長谷川 千紘 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 発達心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）
専	講師	田中 美樹 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理基礎実習Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	高野 由美子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）
専	講師	三嶋 朋子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）
兼担	教授	出口 顕 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	教授	吹野 卓 ＜令和3年4月＞ 修士（社会学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 社会統計学実践演習
兼担	教授	大日方 克己 ＜令和3年4月＞ 博士（史学）
		インターンシップ
兼担	教授	西崎 緑 ＜令和3年4月＞ 博士（社会福祉学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	教授	武田 信明 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	高野 由美子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）
専	講師	三嶋 朋子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習） 臨床心理実習Ⅱ 臨床心理地域実践実習Ⅰ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅱ （心理実践実習） 臨床心理地域実践実習Ⅲ （心理実践実習）
兼担	教授	出口 顕 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	教授	吹野 卓 ＜令和3年4月＞ 修士（社会学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 社会統計学実践演習
兼担	教授	大日方 克己 ＜令和3年4月＞ 博士（史学）
		インターンシップ
兼担	教授	西崎 緑 ＜令和3年4月＞ 博士（社会福祉学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	教授	武田 信明 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	村瀬 俊樹 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	教授	野田 哲夫 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ
兼担	教授	大橋 泰夫 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	教授	金山 富美 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ フランス語実践演習Ⅱ
兼担	教授	杉崎 千洋 ＜令和3年4月＞ 社会学修士※
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	教授	高橋 哲也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学） 博士（農学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	教授	要木 純一 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ 地域資料実践演習Ⅱ
兼担	教授	宮本 恭子 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ 福祉経済実践演習
兼担	教授	渋谷 聡 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	教授	田中 則雄 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ 地域資料実践演習Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	村瀬 俊樹 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	教授	野田 哲夫 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ
兼担	教授	大橋 泰夫 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	教授	金山 富美 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ フランス語実践演習Ⅱ
兼担	教授	杉崎 千洋 ＜令和3年4月＞ 社会学修士※
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	教授	高橋 哲也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学） 博士（農学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	教授	要木 純一 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ 地域資料実践演習Ⅱ
兼担	教授	宮本 恭子 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ 福祉経済実践演習
兼担	教授	渋谷 聡 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	教授	田中 則雄 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ 地域資料実践演習Ⅰ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	石川 健 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ
兼任	教授	Menking, Scott ＜令和3年4月＞ Masterin Education (オースト ラリア) Master of Applied Linguistics
		異文化交流Ⅲ インターンシップ 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ
兼任	教授	磯村 実 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼任	教授	佐々木（荒川） 愛 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 東洋史学実践演習Ⅰ 東洋史学実践演習Ⅱ
兼任	教授	丸橋 充拓 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼任	教授	小林 准士 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ
兼任	教授	片岡 佳美 ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		異文化交流Ⅲ インターンシップ
兼任	教授	毎熊 浩一 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ 公共政策実践演習
兼任	教授	浅田 健太郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		人間社会科学特論 インターンシップ 言語データ分析実践演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	石川 健 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ
兼任	教授	Menking, Scott ＜令和3年4月＞ Masterin Education (オースト ラリア) Master of Applied Linguistics
		異文化交流Ⅲ インターンシップ 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ
兼任	教授	磯村 実 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼任	教授	佐々木（荒川） 愛 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 東洋史学実践演習Ⅰ 東洋史学実践演習Ⅱ 研究力とキャリアデザイン
兼任	教授	丸橋 充拓 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼任	教授	小林 准士 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ
兼任	教授	片岡 佳美 ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		異文化交流Ⅲ インターンシップ
兼任	教授	毎熊 浩一 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ 公共政策実践演習
兼任	教授	浅田 健太郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		人間社会科学特論 インターンシップ 言語データ分析実践演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	鶴永 陽子 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	教授	関（俵） 耕平 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		人間社会科学特論 異文化交流Ⅱ インターンシップ
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜令和3年4月＞ 博士（理学） 博士（歯学）
		研究力とキャリアデザイン 学際プレゼンテーション入門
兼担	准教授	西田 兼 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ
兼担	准教授	飯野 公央 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ 経済政策実践演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	鶴永 陽子 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		人間社会科学特論 インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	教授	関（俵） 耕平 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		人間社会科学特論 異文化交流Ⅱ インターンシップ
兼担	教授	原田 守 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		研究と倫理
兼担	教授	浦野 健 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		学際プレゼンテーション入門
兼担	教授	黒岩 大史 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		学際プレゼンテーション入門
兼担	教授	平川 正人 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		学際プレゼンテーション入門
兼担	教授	橋本 龍樹 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		研究力とキャリアデザイン
兼担	教授	吉田 和信 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		研究力とキャリアデザイン
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜令和3年4月＞ 博士（理学） 博士（歯学）
		研究力とキャリアデザイン 学際プレゼンテーション入門
兼担	准教授	西田 兼 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ
兼担	准教授	飯野 公央 ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		インターンシップ 経済政策実践演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	田中 一馬 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ
兼担	准教授	伊集院 敬行 ＜令和3年4月＞ 修士（工学）
		インターンシップ
兼担	准教授	船杉 力修 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	内藤 忠和 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ
		中国語実践演習Ⅰ 中国語実践演習Ⅱ
兼担	准教授	小原（那須） 真子 ＜令和3年4月＞ Ph. D. in Language and Linguistics（英国）
		インターンシップ
兼担	准教授	小林 亜希子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ
兼担	准教授	永松 正則 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ
兼担	准教授	藤本 晴久 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ
兼担	准教授	福井 栄二郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ
兼担	准教授	Cheyne, Peter ＜令和3年4月＞ Ph. D. in Philosophy（英国）
		インターンシップ
兼担	准教授	加川 充浩 ＜令和3年4月＞ 修士（法学） 修士（福祉マネジメント）
		対人支援実践演習 インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	田中 一馬 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		インターンシップ
兼担	准教授	伊集院 敬行 ＜令和3年4月＞ 修士（工学）
		インターンシップ
兼担	准教授	船杉 力修 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	内藤 忠和 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		インターンシップ
		中国語実践演習Ⅰ 中国語実践演習Ⅱ
兼担	准教授	小原（那須） 真子 ＜令和3年4月＞ Ph. D. in Language and Linguistics（英国）
		インターンシップ
兼担	准教授	小林 亜希子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ
兼担	准教授	永松 正則 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		インターンシップ
兼担	准教授	藤本 晴久 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ
兼担	准教授	福井 栄二郎 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ
兼担	准教授	Cheyne, Peter ＜令和3年4月＞ Ph. D. in Philosophy（英国）
		インターンシップ
兼担	准教授	加川 充浩 ＜令和3年4月＞ 修士（法学） 修士（福祉マネジメント）
		対人支援実践演習 インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	山崎 雅之 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	准教授	岩本 崇 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	安齋 有紀 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ フランス語実践演習 I
兼担	准教授	和氣 玲 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	准教授	京 俊輔 ＜令和3年4月＞ 博士（保健福祉学）
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	准教授	宮崎 亮 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	准教授	渡邊 英俊 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ
兼担	准教授	菊池 慶之 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ 都市問題実践演習
兼担	准教授	平郡 達哉 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	前田 しほ ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	蘭 悠久 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	山崎 雅之 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	准教授	岩本 崇 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	安齋 有紀 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ フランス語実践演習 I
兼担	准教授	和氣 玲 ＜令和3年4月＞ 博士（医学）
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	准教授	京 俊輔 ＜令和3年4月＞ 博士（保健福祉学）
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	准教授	宮崎 亮 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	准教授	渡邊 英俊 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		インターンシップ
兼担	准教授	菊池 慶之 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ 都市問題実践演習
兼担	准教授	平郡 達哉 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	前田 しほ ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	蘭 悠久 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		研究と倫理
兼担	准教授	板垣 貴志 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ 日本史学実践演習
兼担	准教授	山崎 泰孝 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 異文化交流Ⅳ インターンシップ ドイツ語実践演習Ⅰ ドイツ語実践演習Ⅱ
兼担	准教授	源 健宏 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	准教授	嘉村 雄司 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流Ⅰ インターンシップ
兼担	准教授	野本（原田） 瑠美 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	浜田（大森） 幸絵 ＜令和3年4月＞ 博士（コミュニケーション学）
		インターンシップ
兼担	准教授	黒澤 修一郎 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		人間社会科学特論 インターンシップ
兼担	准教授	清原 和之 ＜令和3年4月＞ 修士（文学） 修士（ライブラリー サイエンス）
		インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		研究と倫理
兼担	准教授	板垣 貴志 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		インターンシップ 日本史学実践演習
兼担	准教授	山崎 泰孝 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人間社会科学特論 異文化交流Ⅳ インターンシップ ドイツ語実践演習Ⅰ ドイツ語実践演習Ⅱ
兼担	准教授	源 健宏 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ 人間科学データサイエンス実践演習
兼担	准教授	嘉村 雄司 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流Ⅰ インターンシップ
兼担	准教授	野本（原田） 瑠美 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	准教授	浜田（大森） 幸絵 ＜令和3年4月＞ 博士（コミュニケーション学）
		インターンシップ
兼担	准教授	黒澤 修一郎 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		人間社会科学特論 インターンシップ
兼担	准教授	清原 和之 ＜令和3年4月＞ 修士（文学） 修士（ライブラリー サイエンス）
		インターンシップ
兼担	准教授	加藤 定信 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）
		研究と倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	宮澤 文雄 ＜令和3年4月＞ 修士（文学） インターンシップ
兼担	講師	佐藤 鮎美 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学） 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ
兼担	講師	西嶋 雅樹 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理基礎実習Ⅰ 臨床心理基礎実習Ⅱ 教育心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）
兼担	講師	高橋 正太郎 ＜令和3年4月＞ 修士（法学） 異文化交流Ⅰ インターンシップ
兼担	講師	川上 直秋 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学） 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ
兼担	講師	辻本 健彦 ＜令和3年4月＞ 博士（スポーツ医学） 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ
兼担	講師	猿渡 壮 ＜令和3年4月＞ 修士（社会学） インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	石井 将幸 ＜令和3年4月＞ 博士（農学） 学際プレゼンテーション入門
兼担	准教授	戒能 智宏 ＜令和3年4月＞ 博士（農学） 研究力とキャリアデザイン
兼担	准教授	丸山 実子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学） 研究力とキャリアデザイン
兼担	講師	宮澤 文雄 ＜令和3年4月＞ 修士（文学） インターンシップ
兼担	講師	佐藤 鮎美 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学） 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ 研究と倫理
兼担	講師	西嶋 雅樹 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学） 臨床心理地域援助実践演習Ⅱ 臨床心理学課題研究Ⅰ 臨床心理学課題研究Ⅱ 臨床心理基礎実習Ⅰ 臨床心理基礎実習Ⅱ 教育心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）
兼担	講師	高橋 正太郎 ＜令和3年4月＞ 修士（法学） 異文化交流Ⅰ インターンシップ
兼担	講師	辻本 健彦 ＜令和3年4月＞ 博士（スポーツ医学） 人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ
兼担	講師	猿渡 壮 ＜令和3年4月＞ 博士（社会学） インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	大庭 沙織 ＜令和3年4月＞ 修士（法学）
		異文化交流Ⅰ インターンシップ
兼担	講師	北村 直彰 ＜令和3年4月＞ 博士（哲学）
		人間社会科学特論 インターンシップ
兼担	講師	佐藤 桃子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	講師	野間 純平 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ
兼担	助教	足立 孝子 ＜令和3年4月＞ 修士（社会福祉）※
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	助教	山口 倫子 ＜令和3年4月＞ 修士（学術）
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	助教	清水 悠 ＜令和3年4月＞ 博士（体育科学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ
兼担	助教	瀬戸 和希 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		人間社会科学データサイエンス実践演習
兼任	講師	桑原 知子 ＜令和3年4月＞ 教育学博士
		心の健康教育に関する理論と実践

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	講師	北村 直彰 ＜令和3年4月＞ 博士（哲学）
		人間社会科学特論 インターンシップ
兼担	講師	佐藤 桃子 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）
		人間社会科学特論 対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	講師	野間 純平 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		インターンシップ 学際プレゼンテーション入門
兼担	助教	足立 孝子 ＜令和3年4月＞ 修士（社会福祉）※
		対人支援実践演習 インターンシップ
兼担	助教	清水 悠 ＜令和3年4月＞ 博士（体育科学）
		人間科学データサイエンス実践演習 インターンシップ
兼担	助教	瀬戸 和希 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）
		人間社会科学データサイエンス実践演習
兼担	助教	小竹 雅子 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		研究と倫理
兼任	講師	桑原 知子 ＜令和3年4月＞ 教育学博士
		心の健康教育に関する理論と実践

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	河合 俊雄 ＜令和3年4月＞ 哲学博士
		心理療法特論
兼任	講師	田中 康裕 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
兼任	講師	小松 和久 ＜令和3年4月＞ 医学博士
		精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
兼任	講師	足立 正道 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		投影法特論
兼任	講師	畑中 千紘 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		心理統計法特論
兼任	講師	加藤 奈奈子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	河合 俊雄 ＜令和3年4月＞ 哲学博士
		心理療法特論
兼任	講師	田中 康裕 ＜令和3年4月＞ 博士（心理学）
		障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
兼任	講師	小松 和久 ＜令和3年4月＞ 医学博士
		精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）
兼任	講師	足立 正道 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		投影法特論
兼任	講師	畑中 千紘 ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）
		心理統計法特論
兼任	講師	加藤 奈奈子 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）

（注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

特になし。

- (注)
- ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
2	2	3
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
2	3	4	0	9	0	2	3	4	0	9	0
(2)	(3)	(4)	(0)	(9)	(0)						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
6	3	0				6	3	0			
(6)	(3)	(0)				(6)	(3)	(0)			
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
2	3	3	0	8	0	2	3	4	0	9	0
[0]	[0]	[Δ1]	[0]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
6	2	0				6	3	0			
[0]	[Δ1]	[0]				[0]	[0]	[0]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{9} = \boxed{88.88} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
	選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
	自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	0	科目						
	選択	0	科目						
	自由	0	科目						
	計	0	科目						

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
0	必修	#VALUE!	科目	必修	#VALUE!	科目	必修	#VALUE!	科目
	選択	#VALUE!	科目	選択	#VALUE!	科目	選択	#VALUE!	科目
	自由	#VALUE!	科目	自由	#VALUE!	科目	自由	#VALUE!	科目
	計	#VALUE!	科目	計	#VALUE!	科目	計	#VALUE!	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{9} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
合計				後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
人	必修	0	科目			
	選択	0	科目			
	自由	0	科目			
	計	0	科目			

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和2年)	「学士課程と一体化した早期修了制度」を適用する学生における具体的な修了後の進路を明らかにしておくことが望ましい。 (助言事項) 【研究科共通】	改善事項 助言を踏まえ、学部学生から大学院早期修了の希望があった場合には、指導教員から早期履修制度の利用を勧め、修了までの履修計画及び具体的な修了後の進路を提示している。また、大学院入学時において主指導教員の指導の下に早期修了に伴う適切な履修計画を立てるとともに、修了後の進路選択のための個別指導を行っている。	履行中
認 可 時 (令和2年)	外国人留学生の選抜について、「外国人留学生に合致した設問や方式」を具体的に示して日本語能力に係る水準が担保されていることを明らかにすること。 【研究科共通】	遵守事項 募集要項において、筆記試験及び口述試験では、日本語能力を含め、日本で研究を行うにあたり必要とされる能力を評価する旨を記載している。また、試験では文章の読解、設問意図の理解、日本語表現の妥当性を評価することとしており、日本語能力に係る水準を担保することとした。	履行済
認 可 時 (令和2年)	より公平性・客観性が担保された論文指導体制となるよう、主指導教員が主査を担当することが望ましい。 (助言事項) 【研究科共通】	改善事項 主指導教員が主査を担当する論文指導体制とした。	履行済
認 可 時 (令和2年)	本専攻の修了後に得る受験資格について、特に外国人留学生や社会人に対しては、入学時における資格取得見込みの有無や、入学後に資格取得に向けて履修が必要な科目の確認、といった資格取得に係る要件を明確に周知すること。 【臨床心理学専攻】	遵守事項 本専攻修了後に得る受験資格について、募集要項に公認心理師の資格取得のためには4年制大学において文部科学省、厚生労働省令に定める科目を修めておく必要がある旨を記載している。また、受験資格の取得を希望する場合には、出身大学等で要件を満たすかどうかを確認するよう記載している。外国人留学生、社会人を含めたすべての志願者について、出願時に提出させる成績証明書により、資格取得見込みの有無を確認している。さらに、入学時オリエンテーションにおいて、公認心理師受験資格を希望する者は最終的な成績証明書を提出させ、取得単位の確認と履修指導を行っている。特に外国人留学生に対しては、公認心理師の受験資格の取扱いについて説明及び指導を行うこととしている。	履行済
認 可 時 (令和2年)	本専攻で新たに追加された教員における教員室の配置等の教育研究環境が適切に確保されていることを明確にしておくこと。 【臨床心理学専攻】	遵守事項 3名の特任講師が教育研究活動を適切に行えるよう、人間科学部棟4階495室を教員室として確保している。	履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間社会科学研究科 臨床心理学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
「該当なし」	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 大学院人間社会科学研究科運営委員会規程（別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 毎月1回開催。委員14名全員が参加。</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業方法についての研修会（予定） ・ 優良教育実践として表彰された取組の情報共有（予定） <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係機関と連携した部局FDを実施予定 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点ではまだ開催しておらず、今後実施する予定 <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等を基にして必要に応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 今後実施時期を検討する予定</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 学内サイトにて公開する予定</p>

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
・設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
・未定

b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画
・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。